



目次

システム概要

- 03 [マニュアルを最新版にする](#)
- 04 [重要な安全情報](#)
- 07 [バッグの中身](#)

安全帽

- 10 [内蔵バッテリー動作](#)
- 11 [安全帽使用前の準備](#)
- 16 [電源オン & LEDディスプレイ](#)
- 18 [代替電源](#)
- 20 [人間工学的調整](#)
- 25 [顎ひも](#)
- 26 [コンフォートメッシュの取り外し](#)
- 27 [保護性能限界](#)
- 28 [追加注意事項](#)
- 29 [安全帽の認定](#)

BLUETOOTHキーボード

- 30 [BLUETOOTHキーボードの概要](#)
- 31 [電源オン/オフ](#)
- 32 [キーボードの接続](#)
- 33 [キーボードの充電](#)

コントローラー

- 34 [ATOMコントローラー](#)
- 35 [汚染の確認](#)
- 36 [コントローラーバッテリーの交換](#)



目次

37	電源オン/オフ
38	LED表示
39	三安定ノーズの使用
40	コントローラー安全情報
追跡ビーコン	
41	ビーコンバッテリーの交換
42	電源オン/オフ
43	追跡設定
44	代替電源の使用
三脚とクイックリリース	
46	三脚を広げる
47	クイックリリースの取り付け
48	ボールヘッドの使用
49	クイックリリースの使用
充電ステーション	
51	充電ステーションのセットアップ
52	電源オン/オフ
53	内蔵バッテリーの充電
54	外部パワーパックの充電
55	充電ステーション安全情報
技術仕様および一般的安全性	
56	製品技術仕様
57	重要な安全情報および製品情報
60	適合宣言



マニュアルを最新版にする

本マニュアルに記載されている製品は、執筆時点のものです。ただし、システムの性能をさらに向上させるために、製品およびユーザーマニュアルは経時的かつ定期的に、ハードウェアおよびソフトウェアが更新されることがあります。

製品の操作に大きな変更はありませんが、最新の使用方法については、ユーザーマニュアル(本書)が最新版であることをご確認ください。最新のマニュアルは http://xyzreality.com/user_manual でご覧いただくか、XYZ Reality 顧客担当者にお問い合わせいただくことで確認いただけます。

本ユーザーマニュアル

バージョン: #XYZ-72-02

発行日: 26/10/2022

XYZ Reality社の製品を古いマニュアルで操作することは推奨されません。次に進む前に、上記のバージョン番号が最新のものであることをご確認ください。



注記

Atom安全帽に衝撃が加わった場合は、直ちに使用を中止し、XYZ Reality顧客担当者にお問い合わせください。



重要な安全情報

これらの警告は本製品、および該当する場合はすべての道具、アクセサリ、充電器、主電源アダプターに適用されます。

Atom安全帽およびアクセサリを使用または取り扱う際は、火災、感電、人体または器物の損傷を防ぐため、以下の安全に関する指示にしたがってください。

本XYZ Realityユーザーマニュアルに記載されている方法でのみ使用してください。本マニュアルに記載されている、またはXYZ Realityのカスタマーサポートが勧告する内容以外のメンテナンスは行わないでください。

本製品およびアクセサリを分解/カスタマイズしないでください。

常に周囲の環境に注意してください。周囲の環境が安全で、既存の現場のリスクアセスメントや手順に従っている場合にのみ、本製品をご使用ください。

監督なしに本製品を操作する場合は、十分にご注意ください。拡張現実における物体は現実に見える場合があり、現実の世界から注意をそらすことがあります。作業場所につまずく危険性がないことを確認してください。

XYZ Realityが承認したアクセサリと交換部品のみをご使用ください。

製品を濡らさないように注意し、製品や付属品が濡れた場合は使用せず、XYZ Reality顧客担当者にお問い合わせください。

プールや水辺から3メートル以内で、本製品を使用または充電しないでください。濡れた、泥のついた、または油のついた表面上で使用しないでください。湿気や雨、雪にさらさないでください。

本製品に液体がかかったり、はねたり、注がれたりした場合、または本製品のいずれかの部品が落下または損傷した場合、または本製品の性能に明白な変化が見られた場合は、本製品から電源ケーブルを抜き、その後は使用しないでください。XYZ Reality顧客担当者にお問い合わせください。

本ユーザーマニュアルの指示に従って、製品を清潔に保ってください。レンズクリーナーやマイクロファイバークロスなど、柔らかい素材の掃除用品のみご使用ください。

破損した、または改造されたバッテリーパックや機器は使用しないでください。損傷または改造したバッテリーは、火災、爆発、負傷の危険の原因となる、予期せぬ動作をする場合があります。バッテリーパックや機器を火気や過度の高温にさらさないでください。火気または60°C以上の高温にさらすと、爆発する恐れがあります。



注記

Atomは整合規格EN 397およびEN 166に準拠し、主に落下物や空気中の微粒子から着用者を保護し、結果として生じる脳や目の損傷を防ぐために設計されています。

製品の安全性能は、整合規格EN 397を使用して評価されています。この規格では、さまざまな温度、紫外線、水にさらされた状態での試験が義務付けられています。

いずれの試験でも、安全帽を介して伝わる力は5kN以下でした。

Atomは通常の建設現場での使用を想定しているため、高所作業中には使用しないでください。



重要な安全情報

バッテリーは密閉ユニットであり、通常の環境下では安全性に問題はありません。万が一バッテリーから液体が漏れた場合は、刺激や火傷の恐れがあるため、液体に触れず、以下の注意事項を守ってください。

- 皮膚との接触 - 刺激を引き起こす場合があります。せっけん水で洗い流してください。
- 吸入 - 呼吸器の刺激を引き起こす場合があります。新鮮な空気を吸い、医師の診察を受けてください。
- 目との接触 - 刺激を引き起こす場合があります。直ちに目を15分以上、水で十分に洗い流してください。医師の診察を受けてください。
- 廃棄 - バッテリーの取り扱いの際には手袋を着用し、各地の条例または規則に従って直ちに廃棄してください。

充電に関するすべての説明に従い、説明書に指定された温度範囲外でバッテリーパックや機器を充電しないでください。不適切な充電や指定範囲外の温度での充電は、バッテリーを損傷することや、火災の危険性を高めることがあります。バッテリーの寿命を最大限に延ばすために、XYZ Realityでは以下の内容を推奨しています。

- 機器を使用しない間は、室温で保管してください。推奨範囲: 0°C (14°F) から +40°C (104°F)。
- 使用時温度は 0°C (32°F) ~ +40°C (104°F) にしてください。充電時温度は 0°C (32°F) ~ +40°C (104°F) にしてください。

注記: 推奨温度範囲外で使用した場合、正常な動作は保証されません。

一部の方は、日常生活の中で見られるある種の点滅する光や模様を見る際に、てんかん発作を起こす可能性があります。また、上記に該当する方は、このようなディスプレイシステムを含む通常のモニターである種のテレビ画像を観る時や、テレビゲームをする時にも発作が起こる場合があります。そのため、この機器を使用する前にてんかんの症状がある場合、またはこの機器の使用中に視界不良、筋肉の痙攣、その他の不随意運動、周囲に対する認識の喪失、精神混乱、痙攣などの症状が出た場合は、医師にご相談ください。

スマートグラスは、乗り物酔い、知覚後遺症、方向感覚の喪失、姿勢の安定性の低下、眼精疲労など、使用者に悪影響を及ぼす可能性があります。キーボードやコンピュータのモニターなど、凝視や集中する傾向があるもので一般的に推奨されているように、これらの影響の可能性を減らすために頻繁に休憩することが推奨されます。目の疲れや乾燥の兆候が見られる場合、または上記のような症状が見られた場合は、直ちに機器の使用を中止し、症状が完全に治まって30分以上経過してから使用を再開してください。

本製品は、電源やバッテリーにつながれていることや、部品間でケーブルが伸びていることがあります。コードがご自身に絡まったり、他の方の安全を脅かすことがないようにご注意ください。ケーブルを引っ張ったり、引いたり、ケーブルをねじれさせたり、きつく結んだりしないでください。



重要な安全情報

落したり、叩いたり、製品の一部分が激しく衝突したり揺さぶられたりしないようにしてください。機器が正常に動作しない場合は、使用せずXYZ Realityのカスタマーサポートにお問い合わせください。EN 166安全警告

XYZ Reality Augmented Reality Visorは、BSIによるEN 166規格の認定を受けています。このBSI規格に関する追加警告を以下に概説しています。

- 着用者の皮膚に触れる可能性のある材料は、感受性の高い方においてアレルギー反応を引き起こす可能性があります。
- 傷や損傷のあるレンズは交換する必要があります。
- 高速度粒子に対する保護メガネを標準的なメガネの上から装着すると、衝撃が伝わり、装着者に危険を及ぼす可能性があります。
- 極端な温度での高速度粒子に対する保護が必要な場合、選択した保護メガネに衝撃文字 (FT, BT, ATなど) の直後にTの文字で印をつける必要があります。衝撃文字の後にTの文字がない場合、保護メガネは室温での高速度粒子に対してのみ使用されるものとします。



バッグの中身 1/3

1. 安全帽

EN 397 / ANSI Z89.1
(1x 箱に含まれる)

2. コンフォートメッシュ

(1x 箱に含まれる)

3. ケーブルハロ

(1x 箱に含まれる)

4. ARバイザー

(1x 箱に含まれる)

5. 一体型バッテリー

(1x 箱に含まれる)

6. 取り外し可能な顎ひも

(1x 箱に含まれる)

7. コントローラー

(1x 箱に含まれる)

8. 外部バッテリー

(8x 箱に含まれる)

9. 充電ステーション

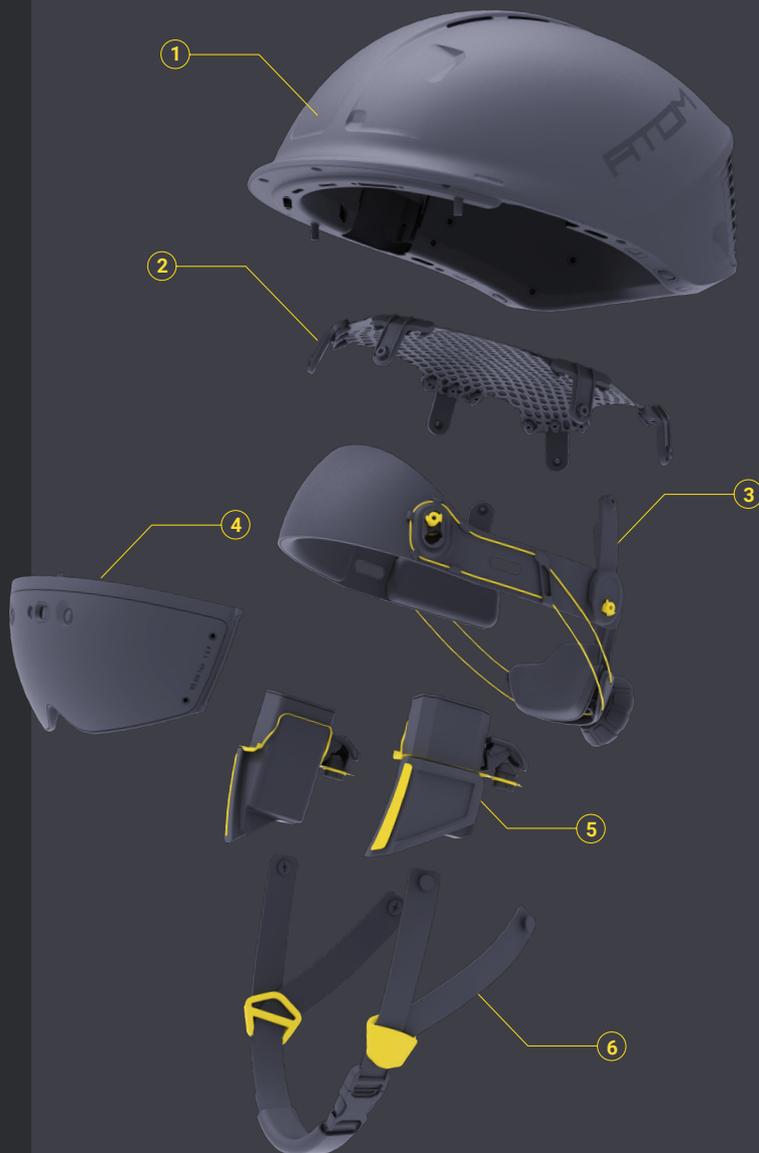
(1x 箱に含まれる)

10. 追跡ビーコン

(4x 箱に含まれる)

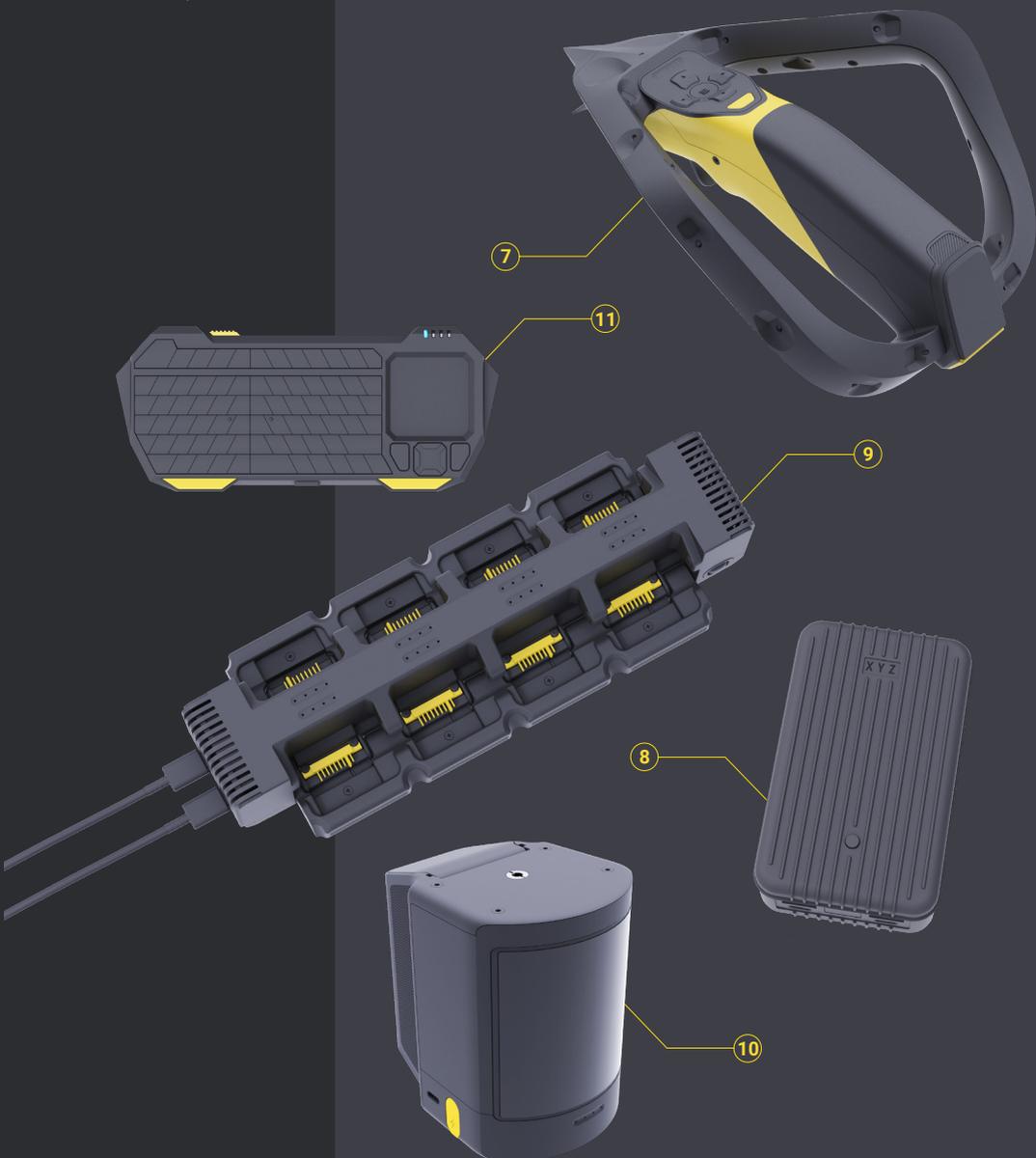
11. ミニキーボード

(1x 箱に含まれる)





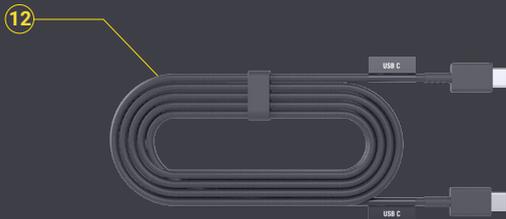
バッグの中身 2/3



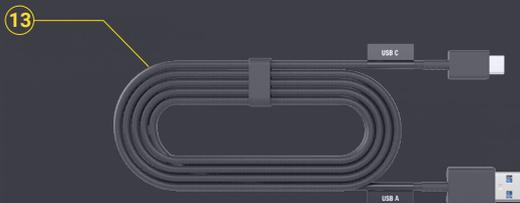


バッグの中身 3/3

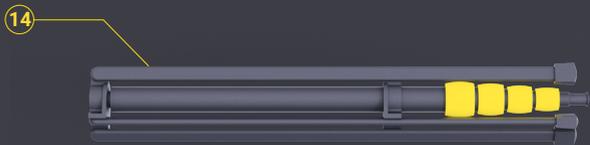
12. USBケーブル タイプC-C
(1x 箱に含まれる)



13. USBケーブル タイプA-C
(1x 箱に含まれる)



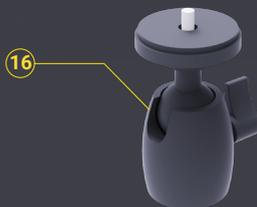
14. 追跡ビーコン三脚
(4x 箱に含まれる)



15. 三脚クイックリリース
(4x 箱に含まれる)



16. 三脚ボールヘッド
(4x 箱に含まれる)





内蔵バッテリー動作

充電状態の確認

バッテリーの充電状態確認ボタンを長押しして、充電状態を確認します。

バッテリーの残量に応じて、最大4つのLEDが点灯します。

注記

25%のLEDが点滅しているバッテリーは、充電する前に使用しないでください。

充電状態確認ボタン

0~25%充電

25~50%充電

50~75%充電

75~100%充電





安全帽の準備

バイザーと安全帽シェルの検査。

安全帽を使用する前に、凹み、ひび割れ、貫通、および衝撃や乱暴な扱い、摩擦による損傷など、本来提供される保護性能を低下させる可能性のあるものがないか、目視検査を行ってください。部品が磨耗、損傷、または欠陥しているヘルメットは、使用を中止する必要があります。

バイザーと安全帽シェルのクリーニング。

XYZ Realityケースに付属のマイクロファイバークロスで、AR Visor (B)の前面を拭きます。

二つ目の乾拭き用のクロスは、外側シェル(A)に使用できます。すべての反射窓が清潔で、現場でついた汚れやほこりがないことを確認します。

化学薬品や液体洗剤をバイザーや安全帽のシェルに直接かけたり、研磨剤を使用したりしないでください。

レンズクリーナーやマイクロファイバークロスなど、柔らかい素材の掃除用品のみご使用ください。





内蔵バッテリーの使用

バッテリーの交換。

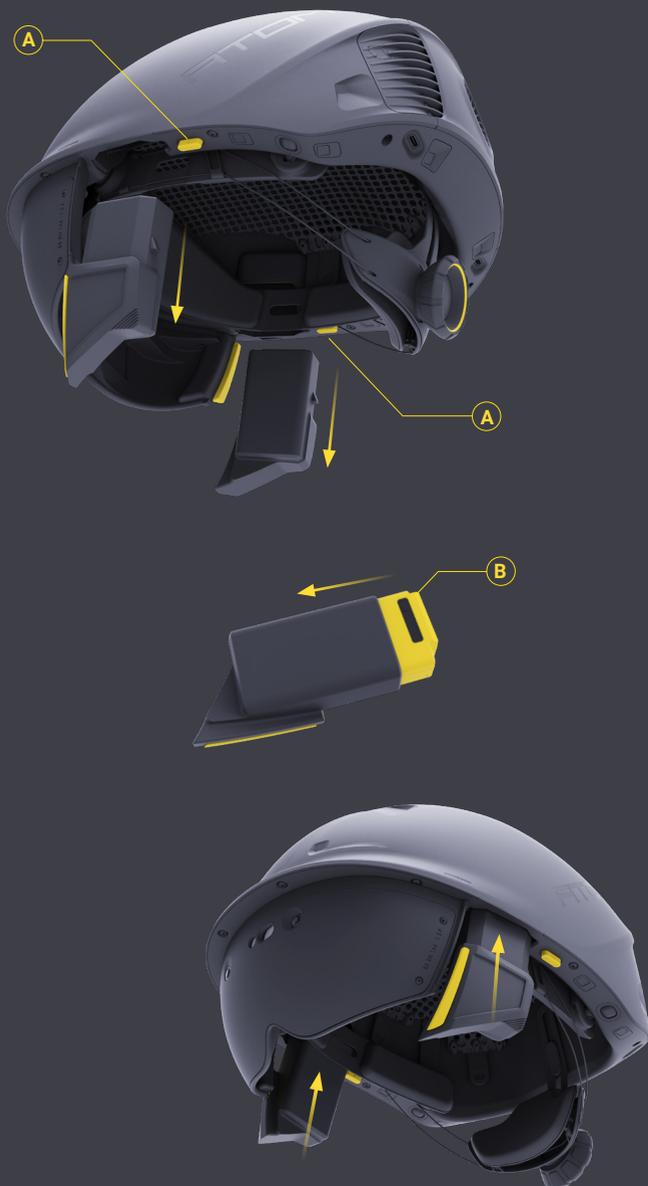
バッテリーウィング解除ボタン(A)を使って、安全帽からバッテリーウィングを取り外します。

バッテリー確認ボタン(B)を使って、内蔵バッテリーパックが充電されていることを確認します。

内蔵バッテリーパックを各ウィングに挿入し、ウィングが固定されたことを示す、カチッとはまる感覚が得られるまで安全帽に再び挿入します。

注記

安全帽に挿入する前に、内蔵バッテリーの接触ピンを確認し、湿気やほこりがないことを確認する必要があります。接触部分が濡れたり汚れたりしていると、Atomの損傷の原因となる場合があります。





襟首のサポート調整

襟首の張力調整

安全帽後部の回転式ラチェットダイヤルで、ハロの大きさを調整します。

本安全帽は52cm~62cmの頭囲に対応しています。



目線の確認

安全帽を頭に装着し、ARバイザーのレンズの中心が目の中心と一致することを確認します。

ラチェットストラップを適宜締めます。



眼位の確認





現場に出る準備完了

最終確認.

現場に出る前に、本マニュアル示すとおりにすべてがセットアップされていること、建設現場の安全衛生手順に従っていることを確認してください。

注記

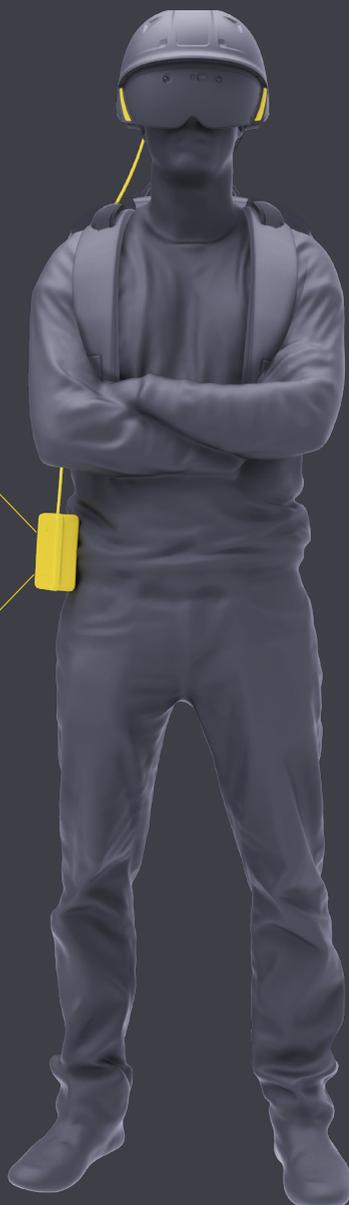
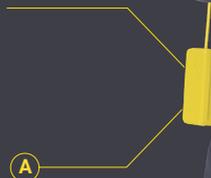
外部バッテリーモジュール(A)を使用する場合は、腰の左右どちらにも装着可能です。バッテリーケーブルは、腰の後ろ側に巻き付けるようにします。

内蔵バッテリーを使用する場合、外部バッテリーモジュールは不要です。

外部バッテリーを使用する場合は、18ページを参照してください。



内蔵バッテリーを使用している場合、
バッテリーモジュールは不要



ATOM

ユーザーマニュアル

バージョン: #XYZ-72-02

発行日: 26/10/22

BUILD IT RIGHT, FIRST TIME.

機器の電源を入れるには、**左側**または右側の電源ボタンを**3秒間**長押しします。



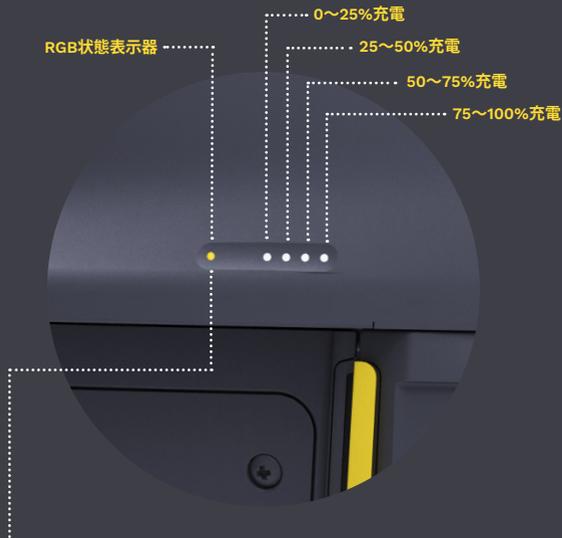
電源オン



詳細情報が必要な場合は、www.xyzreality.com をご覧いただくか support@xyzreality.com までお問い合わせください



ATOM安全帽LED表示



●	オフ	安全帽電源オフ
●	黄色	安全帽起動中
●	赤色にゆっくり点滅	ファームウェアアップグレード絶対にプラグを抜かないでください
●	赤色	システム停止エラー
●	青色にゆっくり点滅	Wi-Fi接続中
●	青色に素早く点滅	Wi-Fiクラウド同期中
●	青色	システム起動済み&準備完了



代替パワーパックの使用

プラグの差し込み。

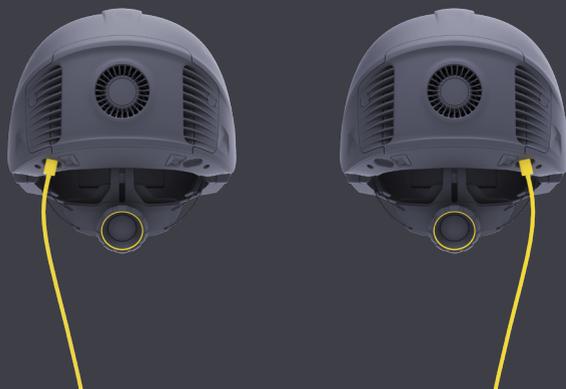
内蔵バッテリーを使用できない場合は、外部パワーパックを代替電源として使用することができます。

XYZ Realityによる付属のUSB Type-Cケーブルを取り出し、安全帽の背面に差し込みます。

左右のUSB Type-Cポートはどちらも、安全帽への電力供給に使用することができます。



XYZ Realityが提供するUSB Type-Cケーブルのみをご使用ください。代替のケーブルは使用しないでください。





代替パワーパックの使用

パックの接続。

USB Type-Cケーブルのもう反対の端を使って、XYZ Reality External Battery Module (A) の100ワットUSB-Cポートに安全帽を差し込みます。

起動

安全帽の電源を入れる前に、外部バッテリーの電源ボタン (B) を押して起動させます。デジタルディスプレイ (C) にバッテリーの残量が表示されます。点灯しない場合は、使用前にパワーパックを充電する必要があります。

注記

このステップは、XYZ Realityの内蔵バッテリーパックを使用しない場合のみ必要です。

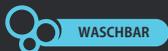
60ワットのUSB-CポートでAtom安全帽に電力を供給しないでください。



コンフォートフォーム

フォームパッド (A、B、C、D) は水洗い可能です。フォームパッドは、1週間に1回洗うことが推奨されます。

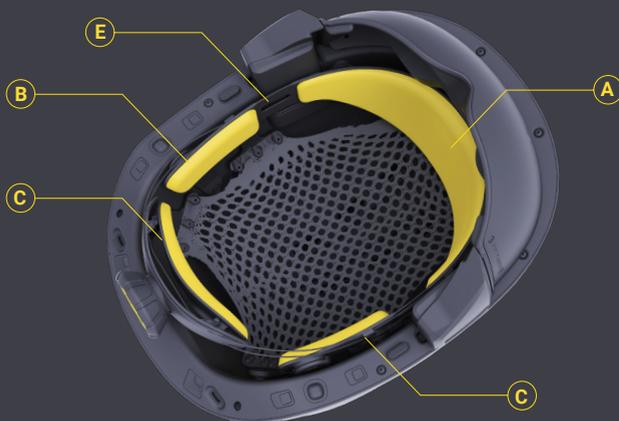
ハロ (E) のコンフォートフォームは、ベルクロ™ の裏面に対してはがすと取り外すことができます。



ABWISCHBAR



人間工学的調整



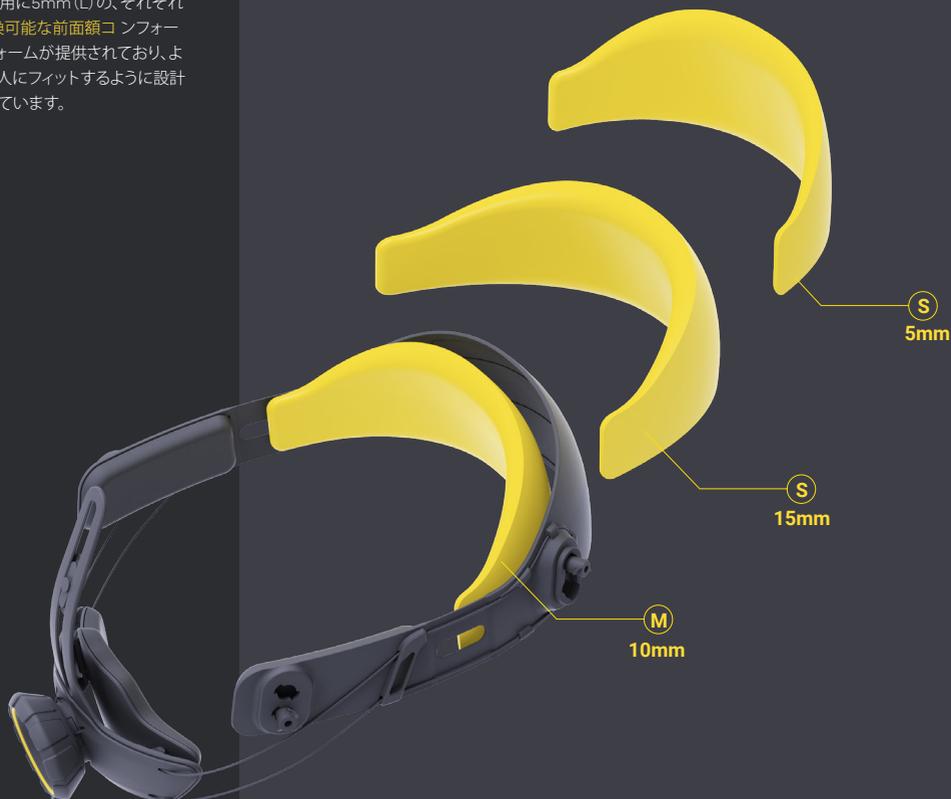


人間工学的調整

コンフォートフォーム

Atomヘッドセットには、10mm (M) 厚の前面額コンフォートフォームがあらかじめ装備されます。

小さい頭用に15mm (S)、大きい頭用に5mm (L) の、それぞれ交換可能な前面額コンフォートフォームが提供されており、より個人にフィットするように設計されています。



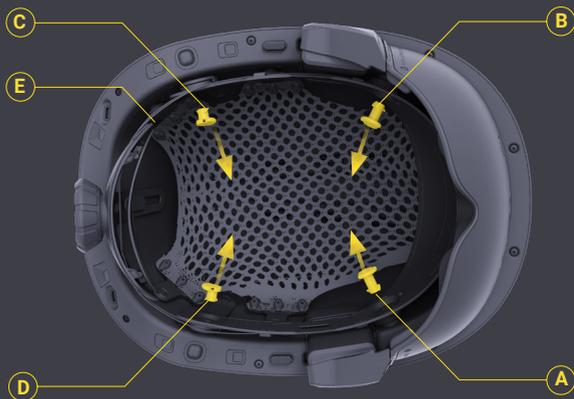


サイズ調整の追加ステップ

ハロの取り外し

ハロ (E) は必要に応じて交換が可能で、現場での衛生要件をさらにサポートします。

交換をする際にはまず、4つのコンフォートフォーム/パッドの下にある4つの接続ピン (A、B、C、D) をねじってから引きます。





サイズ調整の追加ステップ

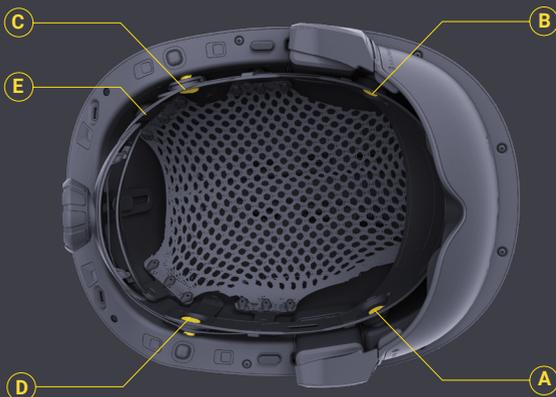
高さ調整 (1/2)

頭部が大きい場合は、安全帽の内部着用の高さを調整することができます。

安全帽の着用高さを調整するには、まずハロ(E)を取り外します。

ハロ(E)は、上の画像でハイライトされている4つの接続ピン(A、B、C、D)によって安全帽から取り外すことができます。

ピンを回転させながら軽い力でねじり、各接続タブからクレードルを抜きます。





サイズ調整の追加ステップ

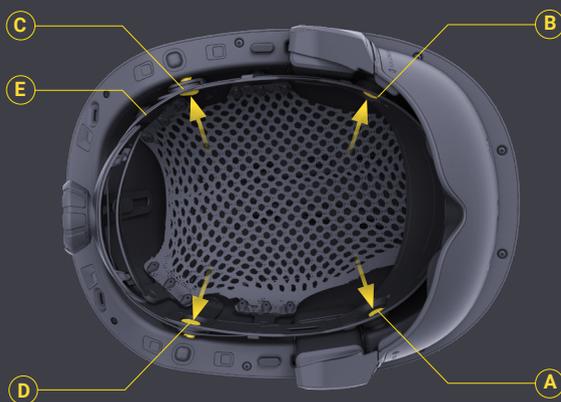
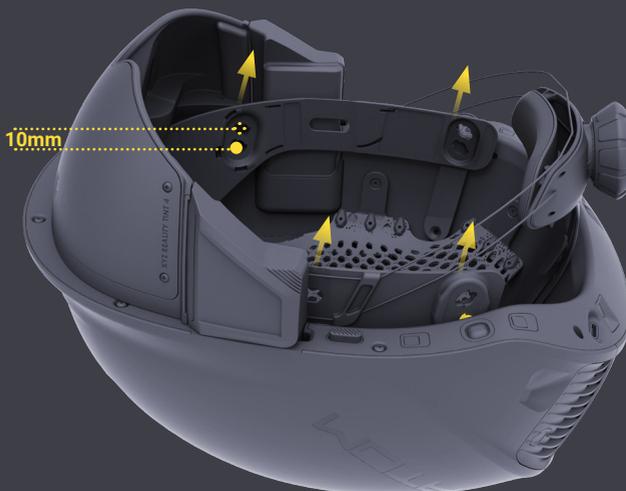
高さ調整 (2/2)。

ハロ (E) を10mm下げ、4つの接続ピンをハロの上部の穴に再接続します。

各ピン (A, B, C, D) を挿入し、小さなカチッという感覚が得られるまで軽くひねると、ピンが正しく挿入され、固定されたことを示します。

注記

ハロの取り付けを誤った場合やピンを正しく固定しない場合は、安全帽の安全性が損なわれる可能性があるため、これらの手順を実行するときは十分に注意してください。



ATOM

ユーザーマニュアル

バージョン: #XYZ-72-02

発行日: 26/10/22

BUILD IT RIGHT, FIRST TIME.



顎ひも

顎ひもの取り外し。

顎ひも (D) は、4つのつまみねじを使って手で取り外すことができます。

ステップ1.

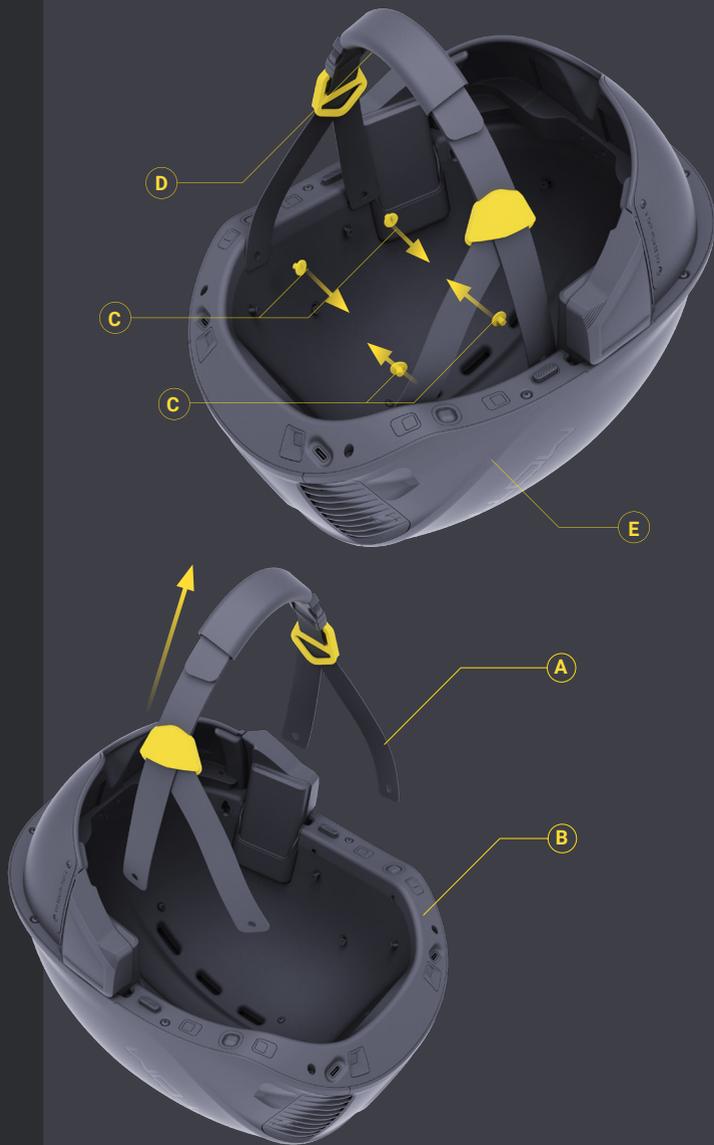
まず、15 ページで説明したようにハ口を取り外します。

ステップ2.

顎ひも (D) と安全帽の内側シェル (1) を接続する4つのつまみねじ (C) を外します。

ステップ3.

顎ひもを外し、つまみねじを安全帽の内側シェルに再び取り付けます (E)。



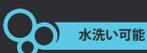
詳細情報が必要な場合は、www.xyzreality.com をご覧いただくか
support@xyzreality.com までお問い合わせください



コンフォートメッシュの取り外し

コンフォートメッシュ。

コンフォートメッシュは、使用前に製造業者によって取り付けられています。製造業者の推奨では、通常の使用においてコンフォートメッシュを取り外す必要はありません。

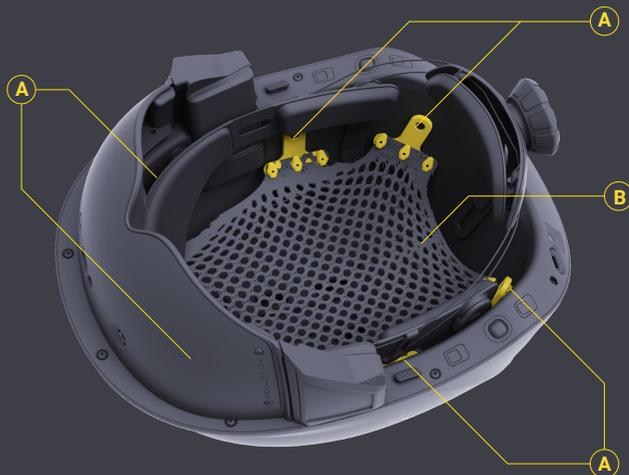
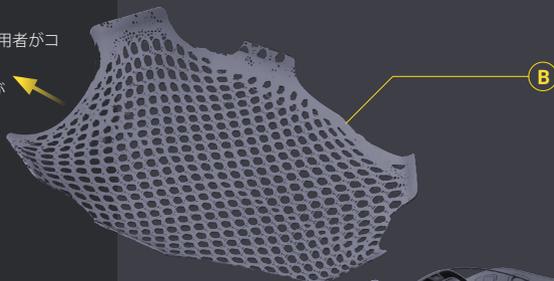


水洗い可能

メッシュの洗浄。

コンフォートメッシュは、必要に応じて水洗い可能です。洗う際には、安全帽の内側周りにあるT字型のフック(A)から両側を外して、コンフォートメッシュ(B)を取り外します。

その後、それぞれの使用者がコンフォートメッシュ(B)を洗い、使用することができます。





保護性能限界

安全に対する意識

異常な状況(例えば、記載されている温度よりも高いまたは低い最高最低温度)が続く場合、またはヘルメットや部品の乱用や損傷の兆候がある場合、保護性能が低下する可能性があるため、使用者は十分にご注意ください。衝撃を受けたヘルメットは、その衝撃によってヘルメットが保護の提供を継続する能力が大幅に低下している可能性があるため、使用を中止する必要があります。

注記

一部のヘルメットの素材は、紫外線や化学的劣化による損傷を受けやすい場合があります。すべての保護用ヘルメット、特に長時間日光にさらされる場所で着用または保管されているヘルメットには、定期的な検査を行う必要があります。紫外線による劣化は、最初にチョーキングや変色と呼ばれる、表面光沢の低下として現れることがあります。さらに劣化が進むと、表面にクレーズや剥がれ、あるいはその両方が起こります。これらの現象が見られたら、直ちにシェルを交換する必要があります。





追加注意事項

安全帽は損傷する可能性があるため、乱暴に扱わないでください。また、擦過傷、擦り傷、切り傷などが付かないようし、落としたり、投げたり、支えとして使用したりしないでください。これは特に、電気的な危険から身を守ることを目的としたヘルメットに当てはまります。

日光や猛暑により劣化することで保護性能に悪影響を及ぼす可能性があるため、安全帽を自動車の後部窓の棚に保管したり、持ち運んだりしないでください。また、緊急停止や事故の際には、ヘルメットが危険な衝撃源になる可能性もあります。

追加のアクセサリの選定や取り付けには十分な注意が必要です。ヘルメットにアクセサリを追加すると、保護レベルに悪影響を及ぼす場合があります。使用者は、すべてのアクセサリがヘルメットに適合していることを確認する必要があります。互換性の情報については、ヘルメットまたはアクセサリの製造業者にお問い合わせください。

使用者は、ヘルメットの製造業者による指示がない限り、アクセサリを使用するために決してヘルメットに変更または修正（ドリル、接着、切断など）をしてはなりません。凹み、ひび割れ、製造外の穴、その他の貫通、火傷、その他の損傷を隠すために、ヘルメットの装飾を使用してはなりません。

製造者の詳細。

XYZ REALITY LTD.
Goswell Road
Angel,
Clerkenwell,
EC1V 7LQ
UNITED KINGDOM

公認機関の詳細。

BSI Group The Netherlands B.V.
Say Building
John M. Keynesplein 9,
1066 EP, Amsterdam
Country: Netherlands

公認機関番号。

2797

本製品の 推奨保存期間
は**1年**です。

製造業者に相談せずに
部品を交換しないでくだ
さい。



安全帽の認定

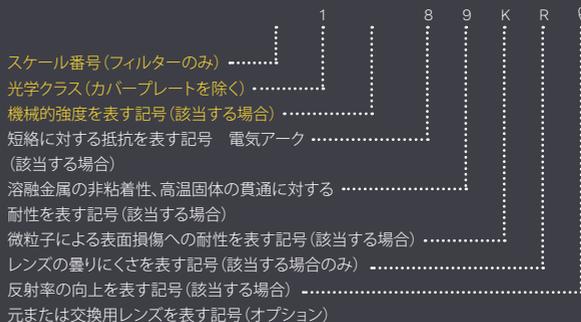
XYZ Reality Atom安全帽は、BSIによる試験と認定を受けており、健康と安全に関する欧州規格EN 397およびEN 166に適合しています。

欧州規格EN 397は、産業用安全ヘルメットの物理的および性能的要件を規定しています。必須要件は、産業界で一般的に使用されるヘルメットに適用されます。産業用安全ヘルメットは、主に落下物、そして結果として生じる脳損傷や頭蓋骨骨折から着用者を保護することを目的としています。

欧州規格EN 166は、核放射線、X線、レーザー光線、低温放射線の赤外線 (IR) を除く、産業界、実験室、教育施設、DIY活動などで遭遇する、目を損傷したり視力を低下させたりする可能性が高い様々な危険性に対して使用される、各種個人用保護メガネの機能要件について規定しています。

EN 166 保護クラス:

XYZ REALITY 1 EN 166



加えて、レンズのマークは、ラミネートレンズの正しい装着を補助するための記号を含む場合があります。

記号	機械的強度要件
記号なし	最低ロバスト性
S	ロバスト性の向上
F	低エネルギー衝撃
B	中エネルギー衝撃
A	高エネルギー衝撃



BLUETOOTHキーボードの概要

1. キーボード

Atomソフトウェア以外で安全
帽と相互作用するためのキー
ボード

2. マウスタッチパッド

3. キーボードのキー

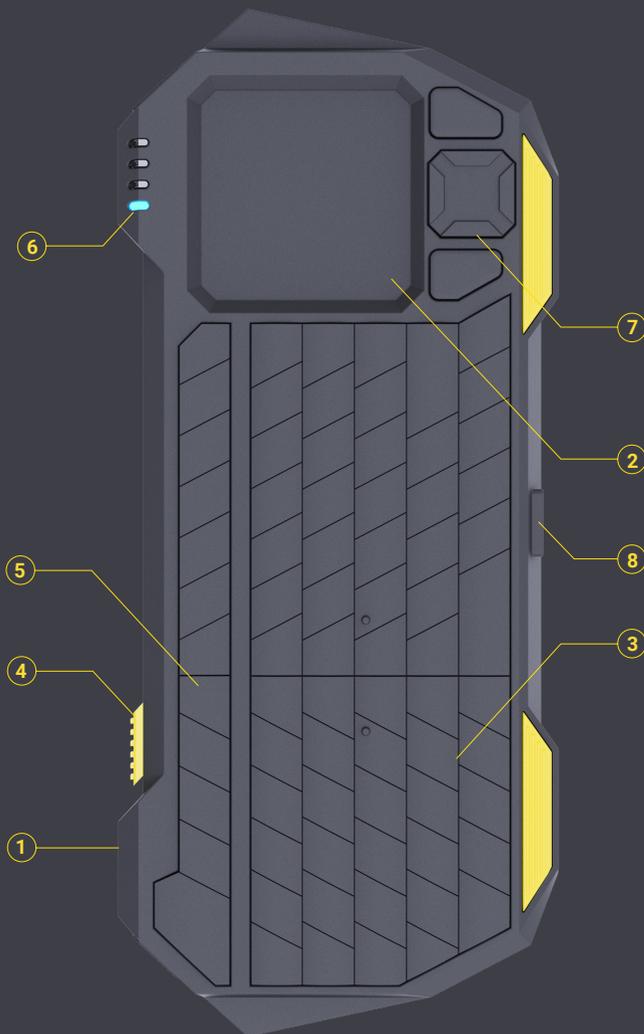
4. 電源スイッチ

5. 機能ボタン

6. 状態LED

7. Dパッド

8. Micro USBポート





キーボードの電源オン/オフ

電源オン。

キーボードの電源を入れるには、上部のスライダー(A)を「ON」の位置(B)にスライドさせます。

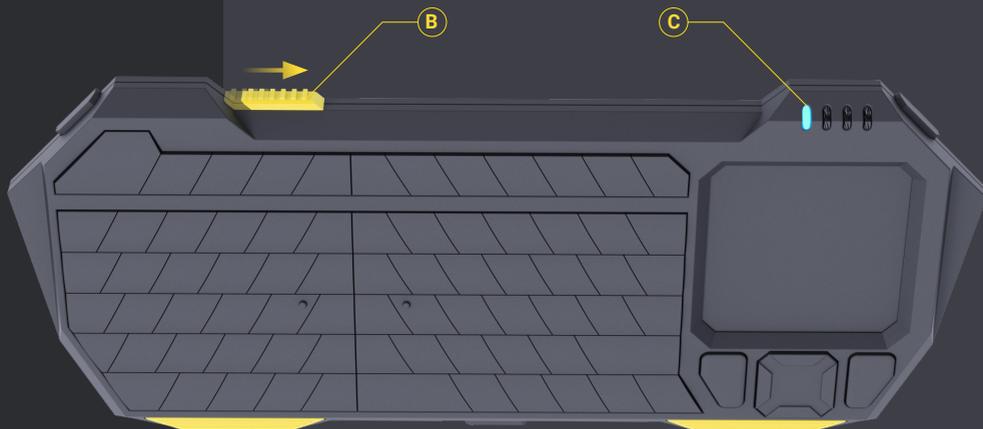
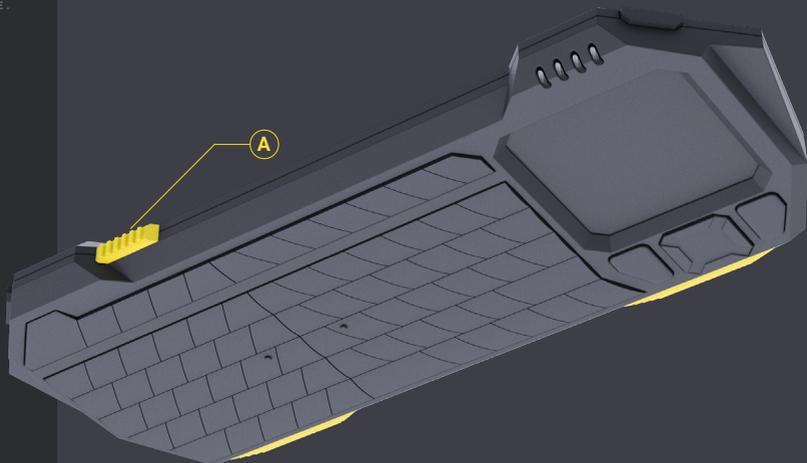
電源を入れると、電源/Bluetooth LED(C)が青く点灯します。

電源オフ。

キーボードの電源を切るには、上部のスライダー(A)を「OFF」の位置にスライドさせます。

注記

キーボードの電源LEDが点灯しない場合は、キーボードの充電が必要な可能性があります。詳しくは、「キーボードの充電」ページを参照してください。





キーボードの再接続



指示された場合のみ、このステップを行ってください。

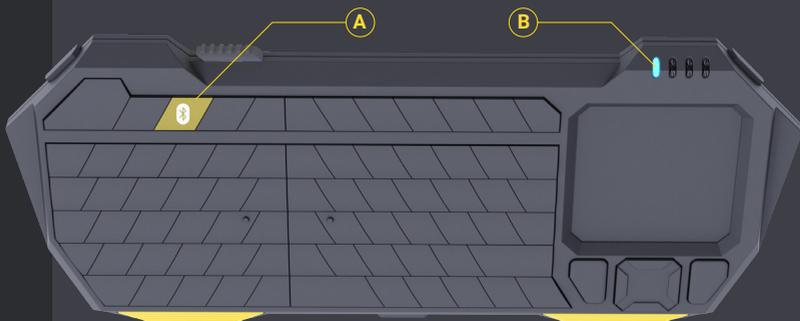
各キーボードは付属の安全帽にあらかじめ設定されているので、XYZ Reality担当者の指示がない限り、キーボードの再ペアリングは行わないでください。

BLUETOOTHペアリング。

ペアリングモードを有効にするには、キーボード上段のBluetoothボタンを押します。(A) 

ペアリングモードが有効な場合、電源/BluetoothのLEDが繰り返し青く点滅します。(B)

安全帽とキーボードのペアリングは、Atomソフトウェア内から行うことができます。





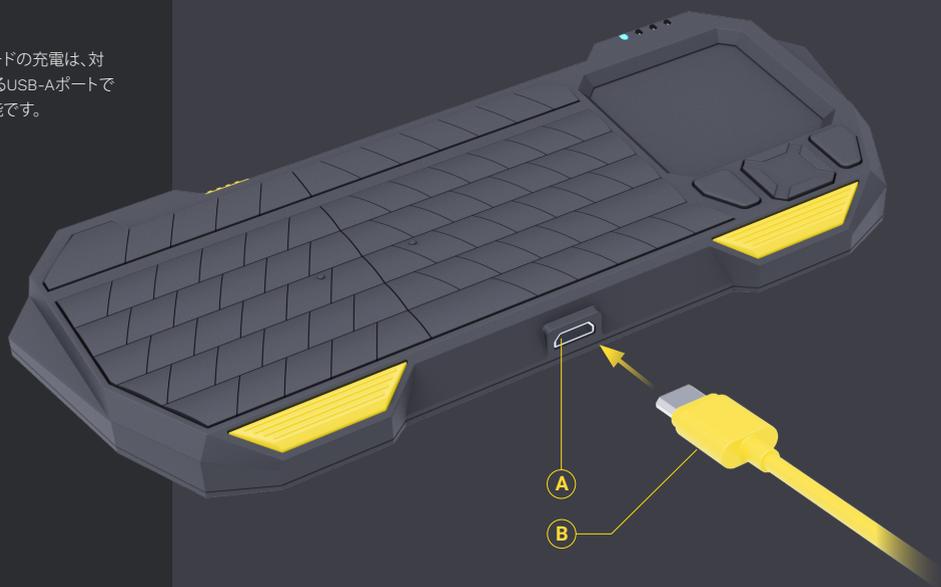
キーボードの充電

電源プラグの差し込み。

コントローラーを充電するには、互換性のあるMicro USBケーブル(B)をキーボード底面のMicro USB充電ポート(A)に差し込みます。

ケーブルのもう一方の端をAtomの外部/パワーパックの電源出力ポートに差し込み、パワーパックのボタンを押して起動させます。

また、キーボードの充電は、対応するあらゆるUSB-Aポートで行うことも可能です。





ATOMコントローラー

1. Atomコントローラー

Atomと相互作用するためのコントローラー

2. 状態パネル

3. 入力パッド

4. 電源ボタン

5. トリガー(裏面)

6. 内蔵バッテリー

7. バッテリー蓋





汚染の確認

汚れの確認。

コントローラーを使用する前に、センサー面にほこりや汚れが付着していないか、全面を確認してください。

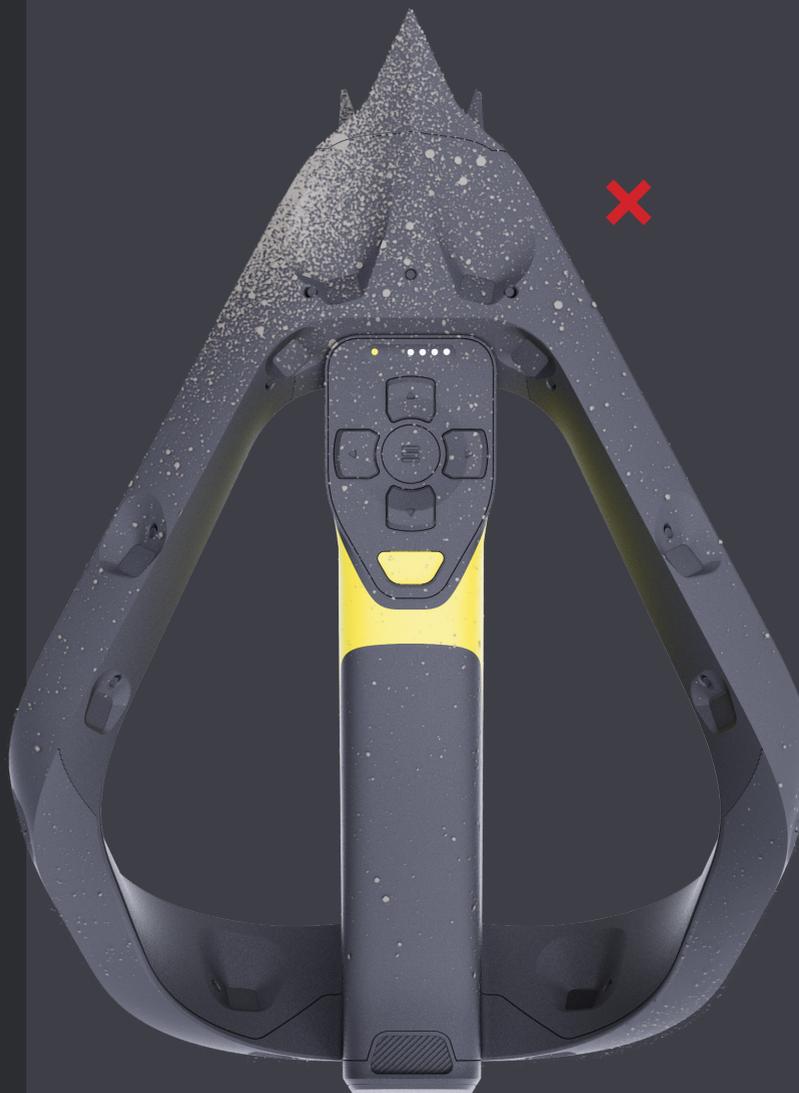
これらのセンサーに汚れやほこりが付着すると、システムの精度や正確さに悪影響を及ぼし、Atomの効果的な作動が損なわれる可能性があります。

汚れの除去。

コントローラーに付着した汚れやほこりを取り除く際には、清潔なマイクロファイバー製の布のみをご使用ください。化学薬品や液体洗剤をコントローラーの表面に直接かけたり、研磨剤を使用したりしないでください。

注記

汚れがひどく、効果的な掃除が行えない場合、または物理的に損傷している場合は、コントローラーを使用せずに交換してください。

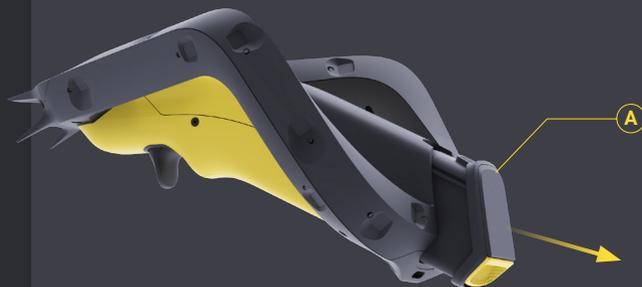




コントローラーバッテリーの交換

バッテリー蓋の取り外し。

バッテリー蓋 (A) のラッチを解除し、コントローラー本体からドアを引き抜きます。



バッテリーの挿入。

コントローラー本体 (B) に、充電済みのバッテリーを挿入します。



バッテリー蓋の交換。

ラッチがカチッと動いて蓋が固定されるまで、バッテリー蓋を本体 (C) に押し戻します。





コントローラーの電源オン/オフ

電源オン。

コントローラーの電源ボタン (A) を長押しすると、状態LED が点灯します (B)。

電源オフ。

コントローラーの電源を切るには、電源ボタン (A) を2秒間長押しします。コントローラーの電源が切れると、LEDが消灯します。

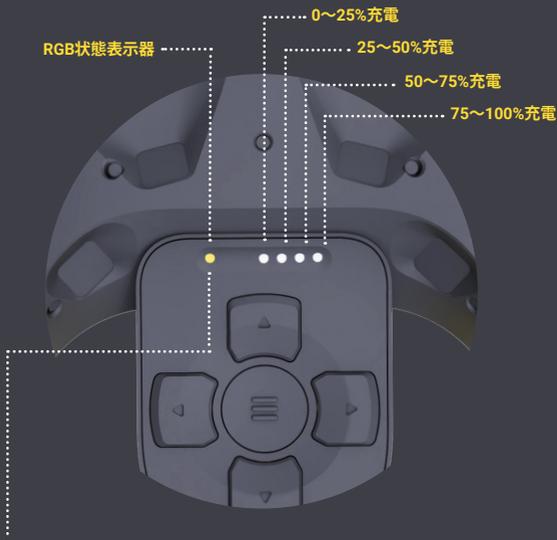
注記

ボタンを押してもコントローラーの電源が入らない場合は、バッテリーが充電されていることを確認してください。それでもコントローラーの電源が入らない場合は、カスタマーサポートにお問い合わせください。





コントローラーLED表示



●	オフ	コントローラー電源オフ
●	赤色	コントローラー初期化中
●	赤色に点滅	ファームウェアアップデート 絶対にプラグを抜かないでください
●	緑色	準備完了 - USB接続済み
●	青色に点滅	ワイヤレス接続
●	青色	準備完了 - ワイヤレス接続済み



三安定ノーズの使用

安定化中

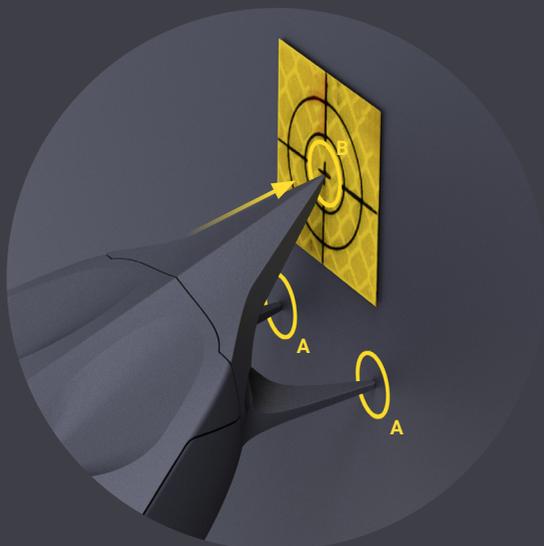
調整中にレットロマーカと接触する場合は、2本の安定脚 (A) をレットロマーカのすぐ下の面に置いてください。

接触。

安定したら、先端をレットロマーカ (B) の中心にゆっくりと転がし、そのまま固定して、マーカの位置を調整します (Atomの拡張現実インターフェースの指示に従う)。先端がちょうど中心に触れない場合は、安定脚の位置を変えて再度お試しください。



鋭利な刃物
触るな





鋭利な刃物
触るな



コントローラー安全情報

クラス2レーザー放射警告

Atomコントローラーは、クラス2レーザー製品です。現場や周囲で使用する場合は、適切な注意を払う必要があります。

- レーザー光線を故意に直視しないでください
- クラス2のレーザーは、閃光による盲目を引き起こす場合があります。絶対に人、車両、航空機、工場作業員にレーザーを向けないでください
- 目がレーザーにさらされた場合は直ちに使用を中止し、医師の診断を受けてください。
- コントローラーを開くことや、修理を試みないでください。内部には使用者が修理できる部品はありません。



レーザー仕様

- パルス持続時間 (S): <math><1.0E-09</math>
- パルス間隔 (S): $5.15E-09$
- 光線平行拡散 (度): 8度
- 光線直角拡散 (度): 27.5度



ビーコンバッテリーの交換

ステップ1.

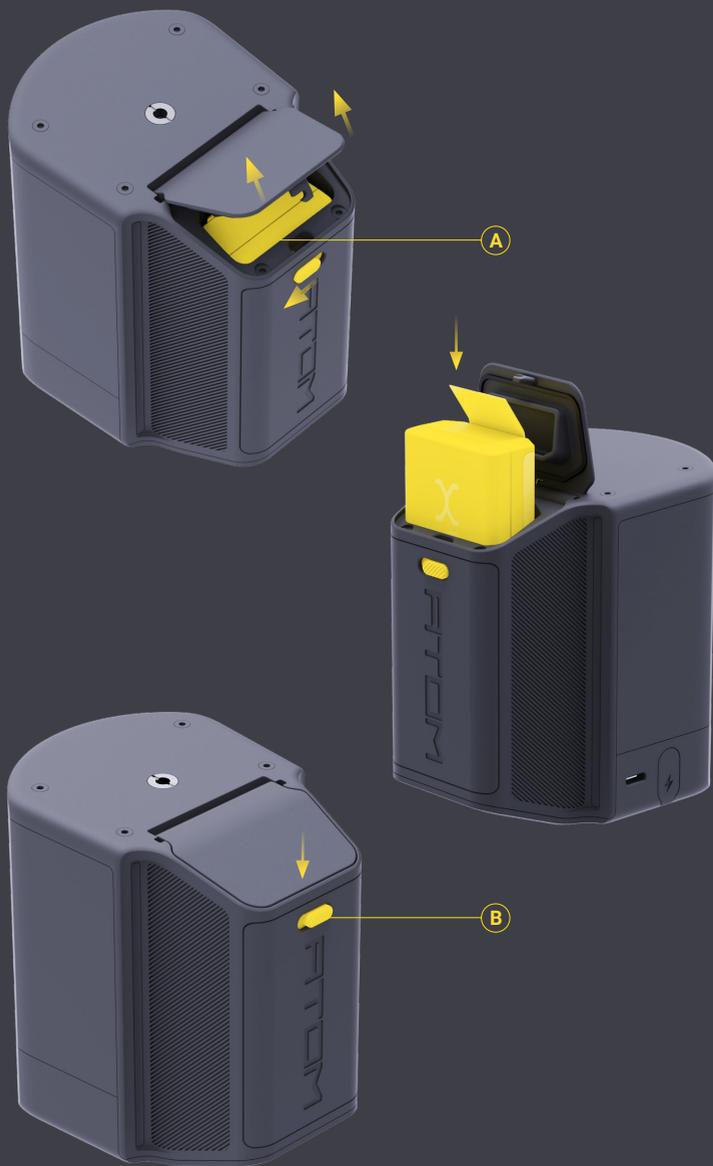
バッテリー蓋解除 (A) をスライドさせ、バッテリーコンパートメントのカバーを開けます。

ステップ2.

充電したXYZ Reality内蔵バッテリーをバッテリーコンパートメントに挿入します。

ステップ3.

解除ボタン (B) がカチッと閉まり、固定されるまで、バッテリー蓋を閉めます。



電源オン。

ビーコンの電源ボタン(A)を長押しすると、LCDディスプレイ(B)およびバッテリーLED(C)が点灯します(外部電源が使用されている場合、これらのLEDは点灯しません)。

電源オフ。

ビーコンの電源を切るには、電源ボタン(A)を2秒間長押しします。ビーコンの電源が切れると、LEDおよびディスプレイが消灯します。

バッテリー残量。

電源を入っている間、前面の4つのLEDがバッテリーの残量を表示します。

注記

ボタンを押しても追跡ビーコンの電源が入らない場合は、バッテリーが充電されていることを確認してください。それでも追跡ビーコンの電源が入らない場合は、カスタマーサポートにお問い合わせください。



ビーコンの電源オン/オフ



使用事例に応じて、追跡ビーコンを異なるチャンネルにする必要があります。

チャンネルモードの発動。

チャンネル選択ボタン(B)を2秒間長押しします。ディスプレイに、現在選択されているチャンネルが表示されます。

チャンネルの選択。

変更モードが有効になったら、+ボタンまたは-ボタン(AおよびB)を押して、追跡ビーコンの動作チャンネルを選択します。

チャンネルの確定。

チャンネル選択ボタン(B)を2秒間長押しして、チャンネル選択を確定します。



追跡チャンネルの選択

特定の追跡ゾーンを対象とするすべての追跡ビーコンは、それぞれ異なるチャンネルに設定する必要があります(以下に例を示す)

*平均チャンネル範囲: 01 - 16



電源オフ。

エラーを消去するには、ピーコンの電源を切った後に、電源ボタン (A) を2秒間長押しします。ピーコンの電源が切れると、LEDおよびデジタルディスプレイが消灯します。

電源を取り除く。

追跡ピーコンからすべてのバッテリーとDC電源入力を取り外し、5秒間待ちます。

電源オン。

選択した電源を再接続し、ピーコンの電源ボタン (A) を押すと、LCDディスプレイ (B) とバッテリーLED (C) が点灯します。

エラーを消去？

電源を入れ直してもエラーコードが再発する場合は、本体の電源を切り、カスタマーサポートにお問い合わせください。



追跡エラーの消去

追跡ピーコンが画像上にエラーコードを表示した場合、追跡をリセットするために再起動する必要があります

エラーコードは、画像上では以下のように英文字「E」と続く数字として表示されます





代替電源の使用

XYZ Realityの内蔵バッテリーが使用できない場合、付属のXYZ電源DCアダプタを使用してベースステーションに電力を供給することができます。ベースステーションの電力要件は12VDC 0.833Aです。

DC入力の差し込み。

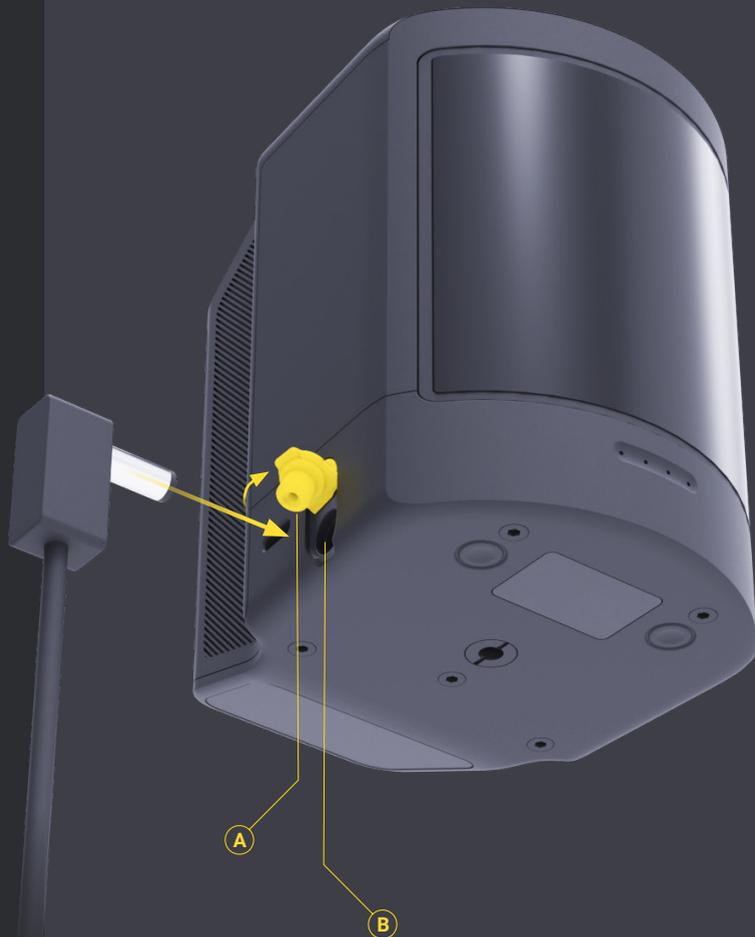
DC入力防塵防滴シール(A)をめくり、現れたDC電源入力にDCアダプタ(B)の丸いピンをゆっくと押し込みます。取り付け後は、通常通り本体に電源を入れることができます。

注記

DC入力が接続されている場合、バッテリー残量LEDは動作しません。



XYZ Reality付属のDC電源アダプタのみをご使用ください。代替の電源アダプタは使用しないでください。





三脚を広げる

三脚を広げる。

三脚を使用するには、固定ねじを緩めて三脚の脚を完全に開きます (A、B)。開いたら、ねじを締めます。

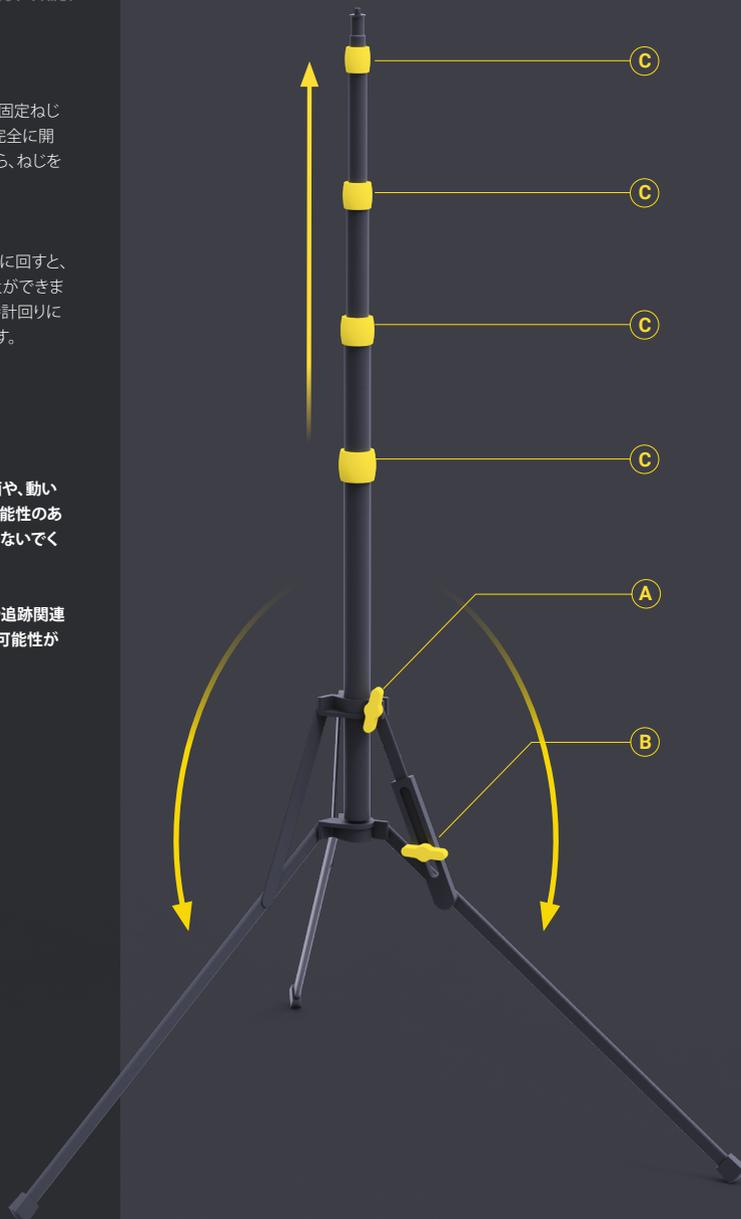
三脚の位置を上げる。

伸縮 (C) を反時計回りに回すと、各伸縮部を伸ばすことができます。グリップロックを時計回りに回し、各部を固定します。



三脚を不安定な地面や、動いたり振動したりする可能性のある場所に絶対に置かないでください。

動きや振動は、精度や追跡関連の問題を引き起こす可能性があります。





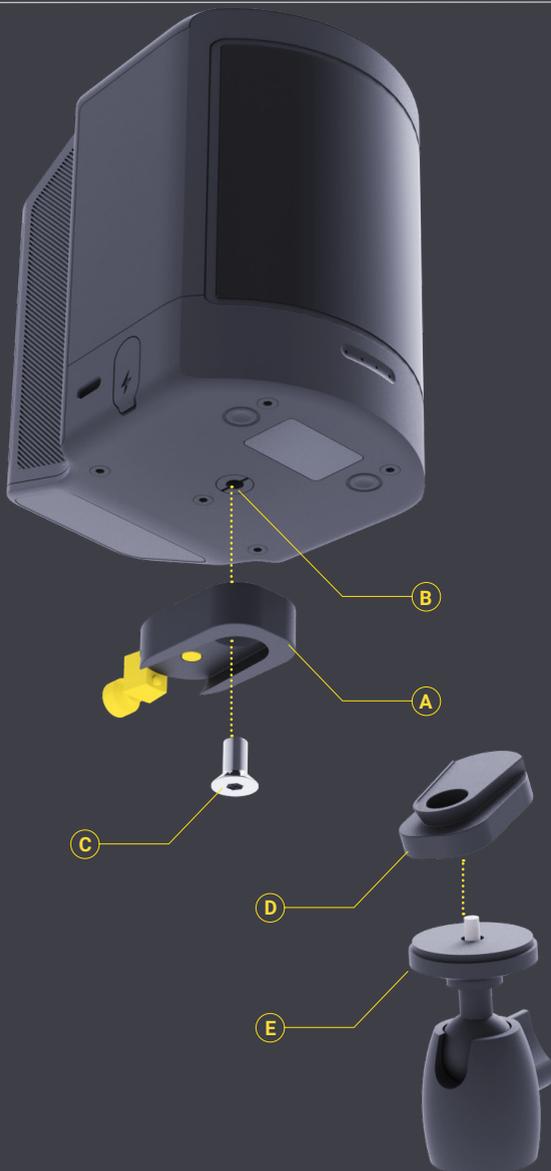
クイックリリースの取り付け

追跡ビーコンに取り付ける。

クイックリリースの上半分 (A) に内蔵されている六角ボルト (C) を使って、追跡ビーコンの底部 (または上部) にある三脚ねじに取り付けます。

ボールヘッドに取り付ける。

クイックリリース (D) の下半分にある三脚ねじを使って、ボールヘッド (E) にしっかりとねじ込みます。





ボールヘッドの使用

ボールヘッドの解放。

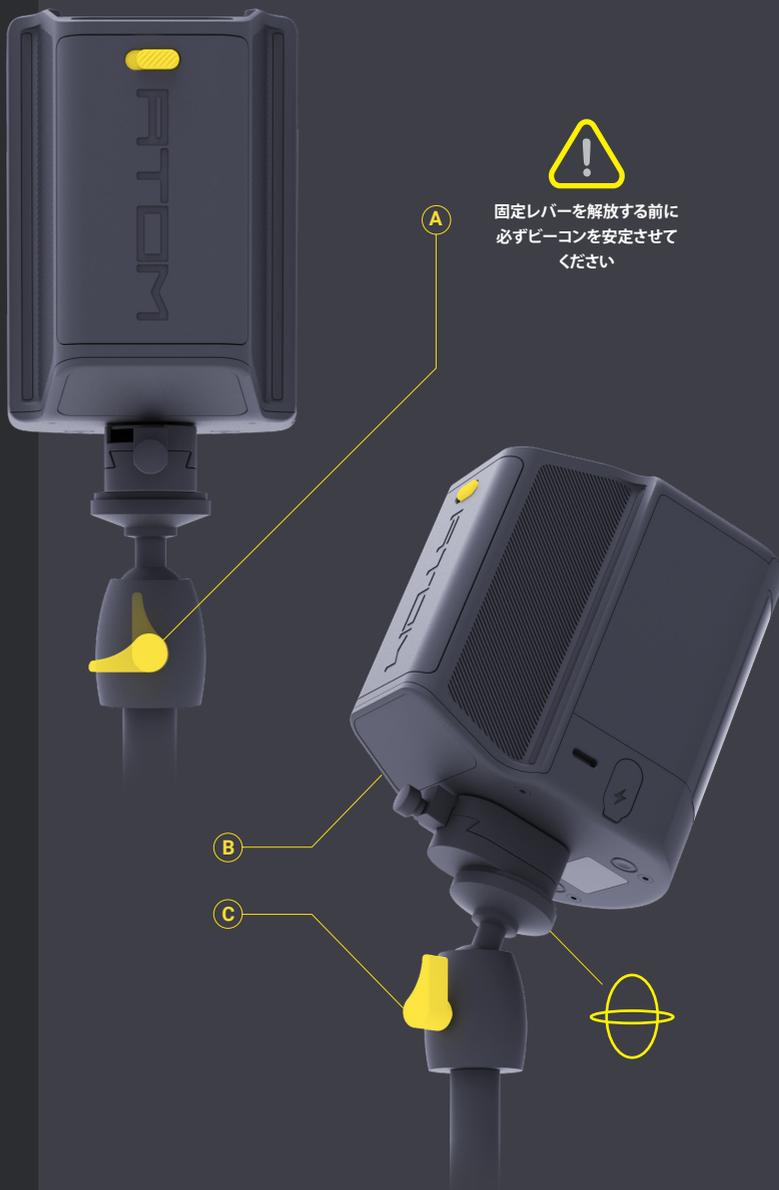
追跡ビーコンの角度と回転を調整するには、片手で追跡ビーコンを安定させ、ボールヘッド後部のハンドルを反時計回り(A)に解放します。

ビーコンの位置決め。

解放したら、追跡ビーコンを好きな位置に配置し(B)、ボールヘッドのハンドルを時計回りに締め直します(C)。



固定レバーを解放する前に必ずビーコンを安定させてください



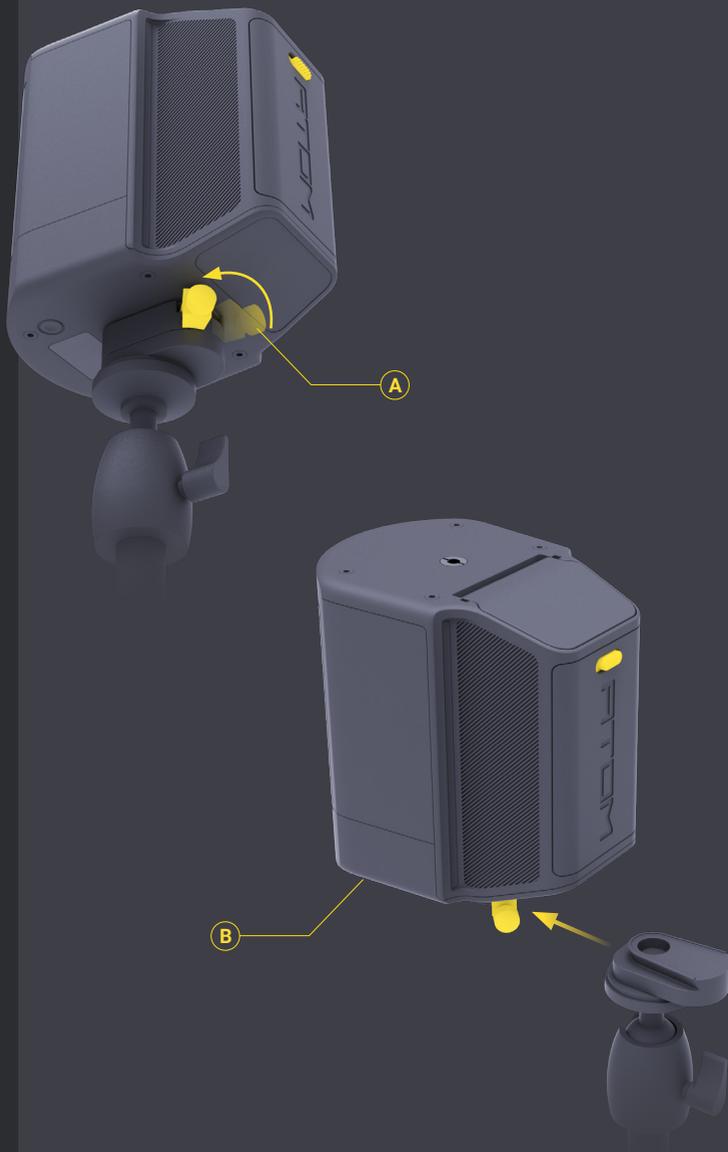


クイックリリースの使用

ビーコンの取り外し。

追跡ビーコンをクイックリリースするには、クイックリリース背面のノブを緩め、レバーを左に押します (A)。追跡ビーコンが前方にスライドし、クイックリリース (B) から解放されます。

追跡ビーコンをしっかりと再装着するには、この逆の手順を行います。





落下警告

Atom製品は精密調整機器であることにご注意ください。

Atomが衝撃を受けたり落下したりした場合は、XYZ Realityに返却し、修理または交換を依頼する必要があります。衝撃を受けた後では、たとえ目に見える損傷がなくても、追跡精度に悪影響を及ぼす場合があります。

XYZ Realityの製品は、必ず保護梱包して保管および輸送してください。





充電ステーションのセットアップ

ウイングを広げる。

側面のウイング(A)をゆっくり引き下げると、ウイングが広がり、バッテリー充電ピンの接点(B)が見えてきます。

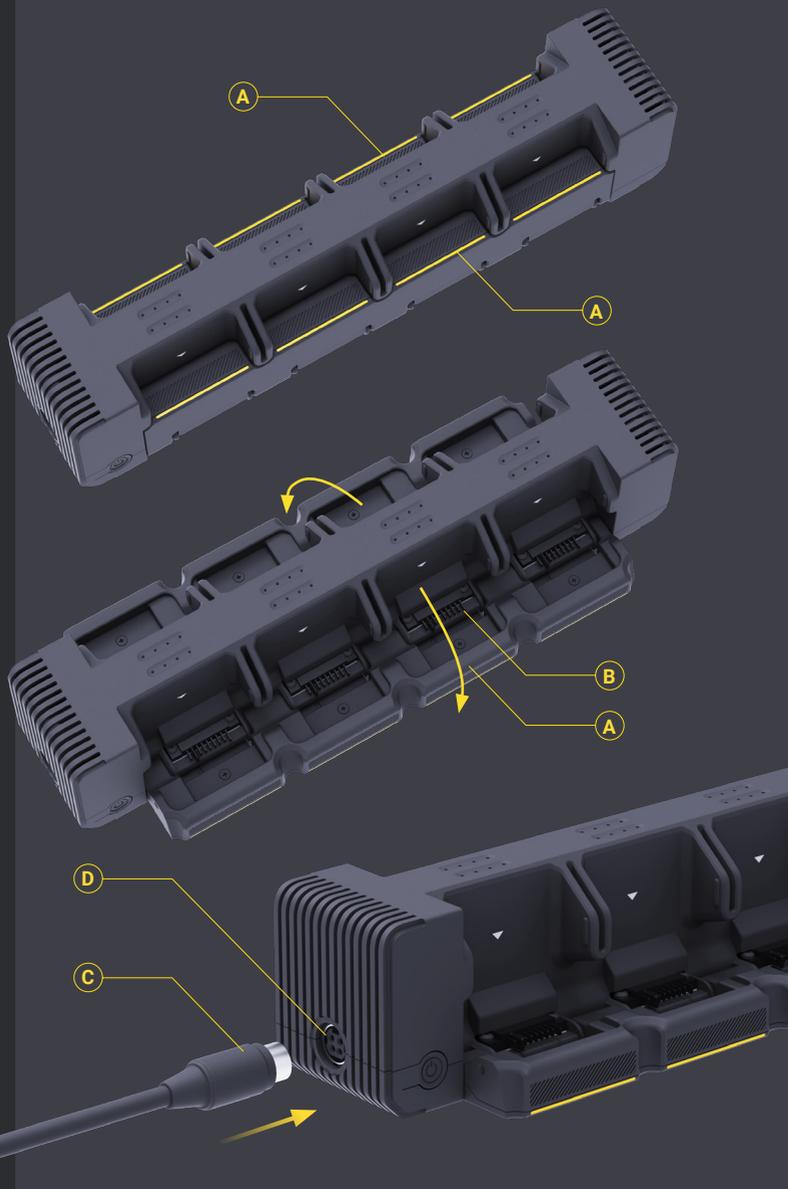
プラグの差し込み。

付属の充電ステーション電源を使って、電源ケーブル(C)を充電ステーションの電源入力(D)に差し込み、スイッチングPSUのプラグを標準電圧の壁コンセント(AC 120V/240V)に差し込みます。



WXYZ Reality付属のスイッチング電源のみをご使用ください。代替の電源は使用しないでください。

プラスチック製の接地ピンを持つ電源コネクタはこの製品での使用には適していないため、電源の接地ピンは金属製でなければなりません。





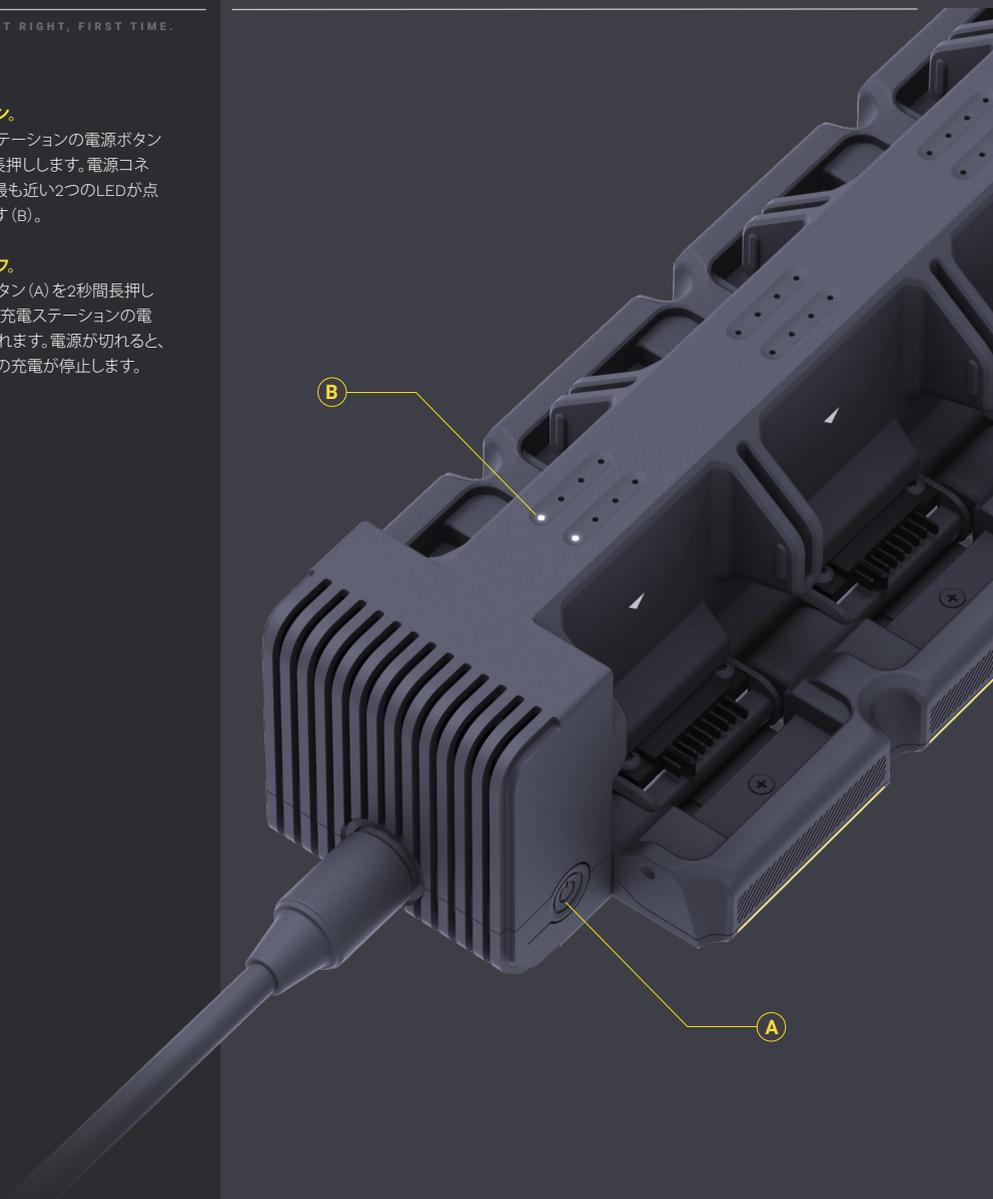
電源オン/オフ

電源オン。

充電ステーションの電源ボタン (A) を長押しします。電源コネクタに最も近い2つのLEDが点灯します (B)。

電源オフ。

電源ボタン (A) を2秒間長押しすると、充電ステーションの電源が切れます。電源が切れると、すべての充電が停止します。





内蔵バッテリーの充電

バッテリーの挿入。

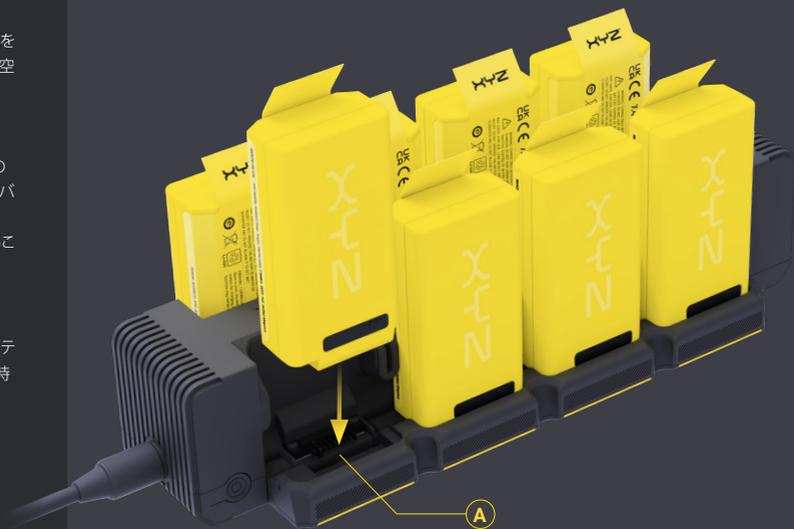
XYZ Reality内蔵バッテリーの頭を下にして、充電ステーションの空き端子(A)に挿入します。

充電量の確認。

充電中は、充電中のバッテリーの隣にある4つのLEDが点灯し、バッテリーの充電量を表示します。点滅することで、充電中であることを示します。

注記

充電ステーションは、内蔵バッテリー8個と外部バッテリー2個を同時に充電することができます。



0~25%充電

25~50%充電

50~75%充電

75~100%充電



パワーパックの充電

外部パックの差し込み。

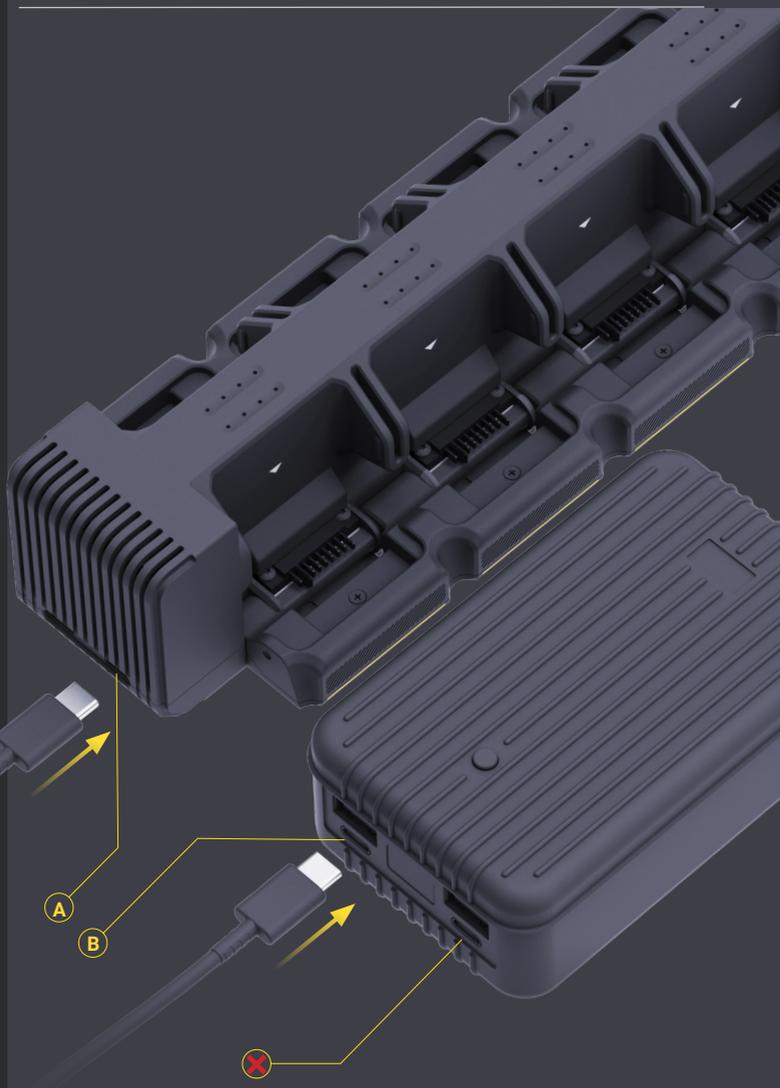
XYZ USB C-Cケーブルを充電ステーション (A) のUSB-Cポートに差し込み、もう一方の端を外部パワーパックのイン/アウトUSB-Cポートに差し込みます。

充電量の確認。

外部電源の充電状態は、外部パワーパックのディスプレイに表示されます。

注記

60ワットのUSB-Cポート (X) を使用して外部パワーパックを充電することはできません。





充電ステーションの安全性

安全な使用

Atom充電ステーションは耐性のある製品ではなく、使用者による修理は可能ではありませんので、ご注意ください。

- 充電ステーションは屋内使用専用です。
- 空気中のほこりや粒子が多い環境では、絶対に充電ステーションを使用しないでください。
- 絶対に充電ステーションを水滴や湿気にさらさないでください。
- 充電ステーションまたは充電ステーションの電源が濡れていたり、ほこりが詰まっていたり、何らかの形で損傷しているように見える場合（予期せぬ動作を示す場合を含む）、直ちに使用を中止し、本体の電源を切り、XYZカスタマーサポートまでお問い合わせください。
- 充電ステーションを開いたり、修理を試みたりしないでください。内部には使用者が修理できる部品はなく、本体を開くと感電の危険性があります。

XYZ Reality社製以外の機器の充電を試みないでください。サードパーティ製品に取り付けた場合、安全な動作は保証されず、充電ステーションやサードパーティ製品が損傷する可能性があります。



製品技術仕様

Atom安全帽

作動範囲: 0°C → 40°C

入力電圧:

バッテリー: 6 - 8.4V 100W

USB-C PD: 20V 100W

無線技術:

Bluetooth 5.1 - 2402-2480MHz帯で作動する10mW

Wi-Fi 2.4GHz - 2402-2480MHz帯で作動する100mW

専有2.4GHz - 2402-2480MHz帯で作動する2mW

ATOMコントローラー

作動範囲: 0°C → 40°C

入力定格:

バッテリー: 6 - 8.4V 15W

USB-C: 5V 15W

無線技術:

専有2.4GHz - 2402-2480MHz帯で作動する2mW

クラス2レーザー: IEC 60825-1:2014 635nm 最大電力1mW

追跡ビーコン

作動範囲: 0°C → 40°C

入力定格:

バッテリー: 6 - 8.4V 15W

USB-C: 5V 15W

DC: 12V 0.833A

無線技術:

Bluetooth 5.1 - 2402-2480MHz帯で作動する1mW

内蔵バッテリー

充電範囲: 0°C → 40°C

放電範囲: -20°C → 60°C

充電定格: CC/CV 8.4V 18W

放電定格: 5.5 - 8.4V 120W

外部バッテリー

充電範囲: 0°C → 35°C

放電範囲: 0°C → 35°C

充電定格: USB-C PD 5/9/15/20V 最大100W

放電定格: USB-C PD 5/9/15/20V 最大100W

USB-C PD 5/9/15/20V 最大60W

USB 5V/9V/12V 18W (ZEN+2.0)

USB 5V 15W (ZEN+)

充電ステーション

作動範囲: 0°C → 40°C

入力定格:

24V DC 180W



重要な安全情報および製品情報

警告

本製品を正しく使用しない、または危険な状況を回避しない場合、重傷または死亡に至る事故を引き起こす可能性があります。

本ユーザーマニュアルの最新版は、https://xyzreality.com/user_manualでご覧いただけます。

特許表示を含むその他の法的情報については、<https://xyzreality.com/legal>をご覧ください。

使用前にお読みください

ご使用の製品は、未承認のソフトウェア、アクセサリ、機器と合わせて使用するように設計されていません。未承認のソフトウェア、アクセサリ、機器と合わせて使用すると、性能の問題や損傷の原因となる場合があります。

アルコールまたは薬物に影響されている場合、睡眠不足の場合、視力障害がある場合、精神的苦痛を感じている場合、バランス感覚に影響を与える病状がある場合は、本製品を使用しないでください。本機器は建築現場での使用に限定され、訓練と指示を受けた者だけが使用できます。

製品を熱源にさらしたり、高温の場所に放置したりしないでください。

製品またはバッテリーの分解、落下、改造、再製造や、穴を開けること、損傷させることはおやめください。

製品またはバッテリーを水などの液体に浸したり、火気、爆発、その他の危険物にさらしたりしないでください。

XYZ Reality が承認または供給していない電源ケーブルやデータケーブルは使用しないでください。

製品/バッテリーを廃棄する場合は、各地の廃棄物処理部門に連絡し、関係法令に従って廃棄してください。

本製品は医療機器ではありません。本機器により提供されるデータは、医療目的で利用されるものではなく、いかなる疾病の診断、治療、治療、予防を目的とするものではありません。

レーザー警告

本製品には、可視光レーザーを発するクラス2レーザーが搭載されています。電源が入っている時や製品の操作時には、絶対にレーザーをのぞき込んだり、直視したりしないでください。怪我をする恐れがあるため、絶対に他者に光線を直接当てないでください。クラス2レーザーの等級とは、通常の使用では、意図的に抑制しない限り瞬目反射で目の損傷を防ぐことができ、保護具を着用する必要はないが、誤用すると放射線を浴びたり、怪我をする可能性があることを意味します。

レーザー仕様

パルス持続時間 (S) : <1.0E-09
パルス間隔 (S) : 515E-09
光線平行拡散 (度) : 8度
光線直角拡散 (度) : 27.5度

健康および安全性に関する警告

一部の方においては、激しいめまいや発作、目の問題など、光の閃光による反応が起こる場合があります。これは、発作やてんかんの既往がない方でも発生する可能性があります。本製品の使用中に上記の症状が現れた場合は、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。

本製品は安全な環境でのみご使用ください。拡張現実技術とは、コンピュータで生成した画像を自身の視線上に置くことができる技術です。本製品を使用するときは、常に周囲にご注意ください。

本製品を長時間着用しないでください。必要に応じて休憩を取ってください。感覚は使用者によって異なるので、違和感を感じたら休憩を多めに取るようにしてください。

眼精疲労、目のかすみ、めまい、平衡障害、立ちくらみ、頭や目の痛み、その他同様の症状が現れた場合は、直ちに使用を中止してください。これらの症状から完全に回復するまでは、運転や機械の操作はせず、申告な結果をもたらす可能性のある活動には参加しないでください。

本製品の電波を放つ部分は、補聴器、ペースメーカー、除細動器など、近くにある電子機器の動作に影響を与える可能性があります。これらのいずれかの機器をお持ちの方は、使用前に医師の診断を受けてください。本製品と医療機器との間に干渉を感じた場合は、直ちに本製品の使用を中止してください。

バッテリー警告

この機器にはリチウムイオンバッテリーが使用されています。これらのガイドラインに従わない場合、バッテリーの寿命が短くなったり、機器の損傷、火災、化学熱傷、電解液漏れ、怪我の危険性をもたらす可能性があります。

バッテリーの分解、改造、再製造や、穴を開けること、損傷させることはおやめください。バッテリーを水などの液体に浸したり、火気、爆発、その他の危険物にさらしたりしないでください。



重要な安全情報および製品情報

プライバシー通知

本製品には、GPS追跡、写真撮影、ビデオ撮影が可能な機器が含まれる場合があります。一部の区域では、本製品を使用している方を追跡することや、写真やビデオを撮影して公開することは、プライバシー権の侵害とみなされる可能性があります。

お客様は自身の管轄区域において適用される法律およびプライバシーに関する権利について知り、遵守する責任を負います。当社のデータプライバシー管理方法についてご質問がある場合は、<https://www.xyzreality.com/privacy-notice>にて当社のプライバシーポリシーをご覧ください。

アップデート

本製品に組み込まれたソフトウェアに関するアップデート、バグ修正、機能の強化または改善、またはその他のデータ（以下、総称して「アップデート」と言う）を受け取る場合があります。一部の状況においてはアップデートを拒否することができますが、拒否した場合はソフトウェアが正しく動作しない可能性があります。一部の状況においては、ソフトウェアの機能のためにアップデートが必要な場合があり、ソフトウェアの使用を継続するにはインストールを完了する必要があります。ソフトウェアがホストされている場合、アップデートのインストールが自動的に行われる場合があります。

販売条件

本製品の購入および/または使用は、お客様がXYZ Realityと締結している特定の製品またはサービスに関する既存の販売契約書の条項、あるいは、それがない場合は<https://www.xyzreality.com/tcholosite>に記載されているXYZの販売条件の条項に従うものとします。当該条件は、参照することにより本書に組み込まれます。

規制情報

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)



EU WEEE指令の適用に関する情報本製品は、使用済みの電気および電子機器の再使用とリサイクルを促進する欧州連合の規制の対象です。本製品、バッテリー、または梱包材に表示されている上記のマークは、本製品およびバッテリーを家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを意味します。代わりにお客様は、廃機器を廃電気設備および廃電子機器リサイクル指定引取所へ引渡して廃棄する責任を負います。廃棄時に分別回収/リサイクルすることで、天然資源を保全し、人々の健康や環境に配慮した方法でリサイクルすることができます。廃機器の廃棄先については、お住まいの地域の市役所、家庭ごみ処理業者、または製品を購入された場所にお問い合わせください。

Z87 (ANSI Z87.1)

1 S - EN 166 S (EN 166).

アメリカ合衆国にお住まいのお客様

本機器は、FCC規則のパート15に準拠しています。作動するにおいて、以下の2つの条件を満たす必要があります。(1) 本機器は有害な干渉を引き起こしてはなりません。(2) 本機器は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れなければならない。製造業者が承認していない変更や改造を行った場合は、使用者の機器を操作する権限が無効になることがあります。

FCC適合性宣言

本機器は、FCC規則のパート15に従って、クラスAデジタル機器の制限に準拠していることが試験により確認されています。これらの制限は、機器が商用環境で使用される際に、有害な干渉に対する適切な保護を提供するように考案されています。本機器は、無線周波エネルギーを発生、使用、および放射することがあり、取扱説明書に従って設置および使用されない場合、無線通信に対して有害な干渉を引き起こす可能性があります。この機器を住宅地で使用すると有害な干渉を引き起こす可能性があります。このような場合、使用者は自費で干渉を修正する必要があります。



重要な安全情報および製品情報

無線周波暴露

本機器は、電波への暴露に関するガイドラインに適合しています。お使いの機器は、小電力の無線送受信機です。国際的なガイドラインの推奨に従って、電波への暴露の制限を超えないように設計されています。このガイドラインは、独立科学機関である国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が策定したもので、年齢や健康状態にかかわらず、すべての使用者が安全に使用できるように配慮した安全対策が組み込まれています。

比吸収率 (SAR) とは、機器を使用した際に身体に吸収される無線周波エネルギーの量を表す単位です。SAR 値は実験室条件下で認証された最高出力レベルで決定されますが、実際の動作時の SAR レベルはその値を大きく下回る場合があります。これは、ネットワークに到達するために必要な最小限の電力を使用するように本機器が設計されているためです。

欧州で採用されている SAR 制限は、10 グラムの組織に対して平均して 2.0 W/kg であり、本機器の SAR 最高値はこの制限をクリアしています。このタイプの機器で報告されている携帯型暴露条件下の最高 SAR 値は、0.64 W/kg です。

適合宣言声明

XYZ Reality は、本製品がすべての適用される欧州連合指令の基本要件およびその他の関連規定に適合していることを、ここに宣言します。適合宣言は、製品がこれらの指令に適合しているという製造業者による宣言です。適合宣言の全文は、<https://www.xyzreality.com/declaration-of-conformity>にてご覧いただけます

RED 2014/53/EU 適合性宣言

XYZ Reality は、無線機器のタイプが 2014/53/EU 指令に適合していることを宣言します。

無線周波数および最大電力レベル:

無線技術	最大送信電力 EIRP (mW)
Bluetooth, 2.4GHz	12
WLAN Wi-Fi 802.11X, 2.4GHz	100
専用, 2.4GHz	3



適合宣言

XYZ REALITY LTD. tímto prohlašuje, že tento ATOM je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 2014/53/EU.

Undertegnede, XYZ REALITY LTD. erklærer herved, at følgende udstyr ATOM overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 2014/53/EU.

Hiermit erkläre, XYZ REALITY LTD. dass sich das Gerät ATOM in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 2014/53/EU befindet.

Käesolevaga kinnitab, XYZ REALITY LTD. seadme ATOM vastavust direktiivi 2014/53/EL põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele.

Herby, XYZ REALITY LTD. declares that ATOM is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU.

Por medio de la presente XYZ REALITY LTD. declara que el ATOM cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 2014/53/UE.

ΜΕ ΤΗΝ ΠΑΡΟΥΣΑ, XYZ REALITY LTD. ΔΗΛΩΝΕΙ ΟΤΙ ΑΤΟΜ ΣΥΜΜΟΡΦΟΝΕΤΑΙ ΠΡΟΣ ΤΙΣ ΟΥΣΙΩΔΕΙΣ ΑΠΑΙΤΗΣΕΙΣ ΚΑΙ ΤΙΣ ΛΟΙΠΕΣ ΣΧΕΤΙΚΕΣ ΔΙΑΤΑΞΕΙΣ ΤΗΣ ΟΔΗΓΙΑΣ 2014/53/ΕΕ.

Par la présente, XYZ REALITY LTD. déclare que l'appareil ATOM est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 2014/53/UE.

Con la presente, XYZ REALITY LTD. dichiara che questo ATOM è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 2014/53/UE.

Ar šo XYZ REALITY LTD. deklarē, ka ATOM atbilst Direktīvas 2014/53/ES būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem,

Šiuo XYZ REALITY LTD. deklaruoja, kad šis ATOM atitinka esminius reikalavimus ir kitas 2014/53/ES Direktyvos nuostatas.

Hierbij verklaart, XYZ REALITY LTD. dat het toestel ATOM in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 2014/53/EU.

Hawnhekk, XYZ REALITY LTD., jiddikjara li dan ATOM jikkonforma mal-htiġġijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn relevanti li hemm fid-Dirrettiva 2014/53/UE.

Alulírott, XYZ REALITY LTD. nyilatkozom, hogy a ATOM megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 2014/53/EU irányelv egyéb előírásainak.

Niniejszym XYZ REALITY LTD. oświadczam, że ATOM jest zgodny z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 2014/53/UE.



適合宣言

XYZ REALITY LTD. declara que este ATOM está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 2014/53/UE.

XYZ REALITY LTD. izjavlja, da je ta ATOM v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 2014/53/EU.

XYZ REALITY LTD. tímto vyhlasuje, že ATOM splňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 2014/53/EU.

XYZ REALITY LTD. vakuuttaa täten että ATOM tyyppinen laite on direktiivin 2014/53/EU oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen.

Härmed intygar XYZ REALITY LTD. att denna ATOM står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 2014/53/EU.

Hér með lýsir XYZ REALITY LTD. yfir því að ATOM er í samræmi við grunnkröfur og aðrar kröfur, sem gerðar eru í tilskipun 2014/53/EU.

XYZ REALITY LTD. erklærer herved at utstyret ATOM er i samsvar med de grunnleggende krav og øvrige relevante krav i direktiv 2014/53/EU.

Noi, XYZ REALITY LTD., declarăm pe propria noastră răspundere că produsul ATOM este în conformitate cu cerințele esențiale și celelalte prevederi aplicabile ale Directivei 2014/53/UE.

*ATOM (10-02-01-0001, 20-02-01-0001, 30-02-01-0001, 40-02-01-0001, 50-02-01-0001)



XYZ REALITY LTD.は、無線機器タイプATOM (10-02-01-0001, 20-02-01-0001, 30-02-01-0001, 40-02-01-0001, 50-02-01-0001モデル)が関連する法的要件に適合していることを、ここに宣言します。

適合宣言の全文は、以下からダウンロードできます。
<http://www.xyzreality.com/declaration-of-conformity>



適合宣言

本機器は、FCC規則のパート15に準拠しています。作動するにおいて、以下の2つの条件を満たす必要があります。(1) 本機器は有害な干渉を引き起こしてはなりません。(2) 本機器は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れなければならない。

注: 本機器は、FCC規則のパート15に従って、クラスAデジタルデバイスの制限に準拠していることが試験により確認されています。これらの制限は、機器が商用環境で使用される際に、有害な干渉に対する適切な保護を提供するように考案されています。本機器は、無線周波エネルギーを発生、使用、および放射することがあり、取扱説明書に従って設置および使用されない場合、無線通信に対して有害な干渉を引き起こす可能性があります。この機器を住宅地で使用すると有害な干渉を引き起こす可能性があり、このような場合、使用者は自費で干渉を修正する必要があります。

警告: XYZ Reality Limited が明示的に承認していない変更や改造を行った場合、使用者の機器を操作する権限が無効になることがあります。

47 CFR § 2.1077コンプライアンス情報

一意の識別子: *ATOM (10-02-01-0001, 20-02-01-0001, 30-02-01-0001, 40-02-01-0001, 50-02-01-0001モデル)

責任者 - XYZ Reality US Inc. Northwest Registered Agent Service, Inc. 8 The Green Ste B, Dover, DE 19901

メールアドレス - christy.woskobjnik@dykeyaxley.com

電話番号 - + 1 216 644 3122



本機器は、カナダのイノベーション・科学経済開発省のライセンス免除のRSS-247に準拠した、ライセンス免除の送信機を含んでいます。動作をするにおいて、以下の2つの条件を満たす必要があります。

- 1) 本機器は干渉を起こしてはなりません。
- 2) 本機器は、機器の望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、あらゆる干渉を受け入れなければならない。

.....
Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement

CAN ICES-003(A) / NMB-003(A)



ATOM

ユーザーマニュアル

部品番号：70-0014

バージョン：#COMPLIANCE

発行日：26/10/22



詳細情報が必要な場合は、www.xyzreality.com をご覧いただくか、以下の方法でお問い合わせください。

メールアドレス - support@xyzreality.com / 電話番号 - +44 (0)207 081 3009

住所 - 338-346 Goswell Road, Angel, Clerkenwell, EC1V 7LQ